

# 令和5年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会事業報告

## 事業概要

少子高齢社会の進展や人口の減少の影響により、単独世帯の増加や地域の担い手不足など、地域の生活課題はますます複雑化・多様化しています。また、新型コロナウイルス感染症は感染症法上5類に移行したものの、長期にわたる人々の接触制限や活動の自粛等により、社会的孤立者や失業・減収等による生活困窮者の増加、そして地域とのつながりの希薄化など、地域における様々な生活課題はさらに複合化しています。これらの課題解決には、多職種連携・多機関協働が必要であり、地域における重層的支援体制の整備が求められています。

このような中で、私たち曾於市社会福祉協議会は、「人と人とのつながりを大切に 地域と共に歩む」の理念のもと、つながりを絶やさないための活動や支援について創意工夫しながら取り組むとともに、地域福祉を推進する中核的な団体として、地域住民、各関係団体、市等と連携・協働して「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向けて、継続した地域福祉活動に取り組みました。

事業実績の主な概要としては、第3次基盤強化計画の最終年度であることから、各委員会等でこれまでの取り組みを評価・分析し、これらを踏まえて中期経営計画を含めた第4次基盤強化計画（令和6年度～令和10年度中期経営計画）を策定しました。

県社会福祉協議会から「地域くらし・ささえあい事業」を受託し、新型コロナウイルス感染症特別貸付を受けた方を対象に、アウトリーチによる生活状況の把握や課題解決に向けた相談支援を行いました。

介護保険サービス事業や障がい福祉サービス事業では、引き続き新型コロナウイルス感染症等の感染対策を徹底し、安心かつ継続的なサービス提供に取り組みました。事業全体では、サービス活動増減差額が黒字となり、安定した事業経営に繋げることができました。

権利擁護センター事業では、市から受託している中核機関事業として、市民向け権利擁護講座を5回開催したほか、「後見人の集い」をはじめ開催し、地域における権利擁護支援の促進および周知啓発に取り組みました。

地域包括支援センター事業では、虐待など困難な課題に対しても、各機関等と連携・協働し、解決に向けて積極的に取り組みました。また、認知症の当事者の集いの場として「本人ミーティング」を定期的で開催し、認知症の方への支援の充実を図りました。

生活相談支援センター事業では、生活困窮者自立支援事業に基づき、自立相談支援事業を中心に、複合的な課題を抱えている方々に対しての相談対応を行い、各関係機関との連携を図りながら、生活困窮に陥らないための家計改善支援に取り組み、生活再建に繋げる継続的な支援を行いました。

総括として、それぞれの部門において事業計画に基づき各事業を実施した結果、所期の目的は概ね達成でき、収支の状況もプラスで終えることができたため、安定した組織経営ができました。

## 重点事業の取り組み

### I 総務課関係

令和5年度は、年度中4回の理事会、3回の評議員会を開催し諸規程の改正や予算・決算等の審議が行われました。

また、役員においては任期満了に伴う改選を行い、互選により会長及び副会長が重任されました。

第3次基盤強化計画は、6つの委員会に分かれ計画の実践について協議・検討を行い、実践委員会での協議を経て事業等に取り組み、組織基盤の強化につなげました。

また、6回の策定会議を開催し次期(令和6年度～令和10年度)の第4次基盤強化計画の策定も行いました。

社会福祉充実残額を活用した、社会福祉充実計画は「職員育成事業」として、各職員が全国社会福祉協議会等の研修を受講し資質向上を図りました。「職員処遇改善事業」では、新規採用職員の前歴換算(職歴加算)による給与等の増額支給を行い、「ふくし拠点づくり事業」では財部校区北俣社協が拠点開設に向けて研修等を実施しています。

職員の意識改革やサービスの質の向上を目的に、職員研修マニュアルによる内部研修会も行い、職員一人ひとりが自分に求められるスキルについて確認し、組織をさらに発展させていくために、どのように取り組むべきか理解を図る場となりました。

また、役職員全体研修会は2回開催し、第1回研修は鹿児島大学准教授の金子満氏による地域共生社会について、第2回は県社協地域福祉部長の古市智子氏による、これからの社協に求められることについて学びました。

第19回曾於市社会福祉大会は「思いに寄り添い みんなで支え合う地域づくり」を大会テーマに、社会福祉功労者等への表彰、福祉作文・ポスターの表彰・発表、きいれ浜田クリニック院長の濱田努氏による認知症と人権についての講演等を行い、地域住民や専門職が地域福祉について学び、考える機会となりました。

指定管理施設である財部保健福祉センター、大隅弥五郎伝説の里管理経営については、安全・快適に施設を利用していただけよう取り組み、前年度より利用人数・利用回数共に増加しました。

働きやすい職場環境づくりとして、年次有給休暇の取得促進や、全職員を対象としたストレスチェックも実施しています。

人事考課は全職員を対象に年度中2回実施し、勤務評定を行い上司との面接を通して、業務に関する振り返りや、今後の取り組みについて考える機会となりました。

その他、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動への協力として、職域募金や街頭募金活動の実施や、本会の目的達成のために必要な事業として「曾於市共同募金委員会事務局」「日本赤十字社鹿児島県支部曾於市地区事務局」「曾於市民生委員児童委員協議会連合会及び各地区民生委員児童委員協議会事務局」業務にも取り組みました。

**総務課関係事業実績****1 会務の運営**

## (1) 理事会

開催回	年月日	出席者数	主な議題
第1回	令和5年6月8日	<b>理事 8名 監事 2名</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和4年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会事業報告について</li><li>・令和4年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会決算について</li><li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程の制定について</li><li>・令和5年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支補正予算(第1回)について</li><li>・令和5年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会第1回評議員会について</li><li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会次期役員候補者の推薦について</li></ul>
第2回	令和5年6月23日	<b>理事 8名 監事 2名</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会会長及び副会長の選定について</li><li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について</li><li>・第三者委員の選考について</li></ul>
第3回	令和5年11月22日	<b>理事 10名 監事 2名</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会表彰規程の一部を改正する規程の制定について</li><li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会福祉バス利用規程の一部を改正する規程の制定について</li><li>・令和5年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支補正予算(第2回)について</li><li>・令和5年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会第2回評議員会について</li></ul>
第4回	令和6年3月14日	<b>理事 8名 監事 2名</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について</li><li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会臨時職員給与規程の一部を改正する規程の制定について</li><li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について</li><li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会福祉サービス利用支援事業利用支援員の就業及び給与等に関する規則の制定について</li></ul>

開催回	年月日	出席者数	主な議題
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について</li> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会第4次基盤強化計画について</li> <li>・役員賠償責任保険の契約更新について</li> <li>・令和5年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支補正予算(第3回)について</li> <li>・令和6年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会事業計画について</li> <li>・令和6年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支予算について</li> <li>・令和5年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会第3回評議員会について</li> </ul>

(2) 評議員会

開催回	年月日	出席者数	主な議題
第1回	令和5年6月23日	<b>評議員 11名 監事 2名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会事業報告について</li> <li>・令和4年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会決算について</li> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>・令和5年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支補正予算(第1回)について</li> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会次期役員の選任について</li> </ul>
第2回	令和5年11月30日	<b>評議員 10名 監事 2名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支補正予算(第2回)について</li> </ul>
第3回	令和6年3月25日	<b>評議員 11名 監事 2名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人曾於市社会福祉協議会第4次基盤強化計画について</li> <li>・令和5年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支補正予算(第3回)について</li> <li>・令和6年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会事業計画について</li> <li>・令和6年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会収支予算について</li> </ul>

(3) 監査

(内部監査)

開催回	年月日	実施場所	実施者(内部監査担当職員)
第1回	令和5年4月17、18日	末吉支所	福満直樹(総務課主任)
	令和5年4月17、20日	大隅支所	
	令和5年4月24日	本所	若松 旭(地域福祉課長) 富田ゆかり(地域福祉課地域係)
第2回	令和5年10月13日	末吉支所	福満直樹(総務課主任)
	令和5年10月13日	大隅支所	
	令和5年10月23日	本所	若松 旭(地域福祉課長) 富田ゆかり(地域福祉課地域係)

(監事監査)

開催回	年月日	実施場所	実施者(監事)
第1回	令和5年5月12日	末吉支所	井上建夫氏、富岡親志氏
	令和5年5月15日	大隅支所	
	令和5年5月16日	本所	
第2回	令和5年11月7日	大隅支所	富岡親志氏、岩元祐昭氏
	令和5年11月8日	末吉支所	
	令和5年11月9日	本所	

(4) 第3次基盤強化計画に基づく取り組み

ア 5委員会の開催(経営分析・スキルアップ・リスクマネジメント・広報・地域課題発掘)

会議名	開催年月日	出席者数(職員)
経営分析委員会	令和5年5月11日	6名
	令和5年8月3日	6名
	令和5年11月28日	6名
	令和6年2月9日	6名
スキルアップ委員会	令和5年4月13日	7名
	令和5年7月24日	8名
	令和5年10月27日	7名
	令和6年1月11日	7名
リスクマネジメント委員会	令和5年5月9日	6名
	令和5年7月7日	8名
	令和5年11月9日	8名
	令和6年2月9日	7名
広報委員会	令和5年5月12日	7名
	令和5年8月10日	7名

会議名	開催年月日	出席者数(職員)
広報委員会	令和5年11月27日	5名
	令和6年2月15日	6名
地域課題発掘委員会	令和5年4月20日	8名
	令和5年9月5日	5名
	令和5年11月9日	5名
	令和6年2月6日	7名

イ 実践委員会の開催

開催回(通算回数)	開催年月日	出席者数(職員)
第15回	令和5年6月14日	14名
第16回	令和5年9月6日	15名
第17回	令和5年12月6日	14名
第18回	令和6年3月15日	13名

(5) 社会福祉充実計画の実施

事業名	事業種別	事業概要	取り組み内容
職員育成事業	社会福祉事業	当法人の職員の資質向上を図るため、全国団体が実施する研修の受講費用を補助する。	全社協主催の各種オンライン研修等に参加し受講費用を補助。
職員処遇改善事業	社会福祉事業	新規採用職員の前歴換算(職歴加算)を行い、給与等の増額支給をすることとし、処遇改善を図る。	4月1日付け採用職員2名の前歴換算を行い、処遇改善を図った。
権利擁護センター運営事業	社会福祉事業	認知症や精神障がい、知的障がい等で判断能力が不十分な方が、安心して地域で生活が送れるよう、権利擁護センターを設置し、福祉サービス利用支援事業及び成年後見事業を行う。	福祉サービス利用支援事業、法人後見事業を実施中。 (※権利擁護センター関係事業実績参照)
福祉バス運行事業	地域公益事業	福祉団体の活動・研修、ボランティア団体のボランティア活動の支援、買い物支援事業で福祉バスを運行する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東旭ヶ丘いきいきサロン(4/21)</li> <li>・財部校区南俣社協(8/30)</li> <li>・財部校区北俣社協(9/13)</li> <li>・財部校区下財部社協(10/19)</li> <li>・月見草体操教室(11/30)</li> </ul>
ふくし拠点づくり事業	地域公益事業	小地域ごと(26校区社協ごと)の福祉相談窓口で有償ボランティアが相談対応にあたる。また、必要に応じ、その場所でサロンや介護予防教室を開催する。	財部校区北俣社協 <ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿児島シニア人材育成セミナーに参加</li> <li>・三股町社協等に視察研修</li> <li>・まるこ子ども食堂見学</li> <li>・関係者との調整会議</li> </ul>

(6) 管理職(事務局長・課長・支所長)会議…毎月開催

(7) 主任会議及び担当者会の開催(随時) …随時開催

(8) 職員会議…本・支所別に毎月 1 回開催

## 2 財政基盤の強化

(1) 会費等の状況

会費	一般会員		賛助会員		特別会員		合計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
令和 5 年度	9,212	2,303,000	155	197,000	4	59,500	9,368	2,559,500
令和 4 年度	9,634	2,408,500	161	241,000	4	42,000	9,799	2,691,500
前年度対比	-422	-105,500	-6	-44,000	0	17,500	-431	-132,000

(2) 寄付の状況

寄付	一般寄付		香典返し寄付		合計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
令和 5 年度	20	232,579	215	2,153,000	235	2,385,579
令和 4 年度	26	1,175,463	144	2,856,000	170	4,031,463
前年度対比	-6	-942,884	71	-703,000	65	-1,645,884

(3) 経営会議の開催 令和 5 年 12 月 8 日 財部保健福祉センター

管理職及び主任で事業分析シートによる現状、課題の把握と今後の見通しについて協議。

(4) 民間助成金等の活用

令和 5 年度赤い羽根 ポストコロナ社会に向けた福祉活動支援事業助成金

助成団体名：中央共同募金会

金額：250,000 円

事業：子ども食堂・地域食堂活動支援事業(地域福祉課地域係所管)で活用。

## 3 職員研修・意識改革の推進

(1) 本・支所別職員研修会(事業計画説明・交通安全・救急法)

年月日	開催場所	主な内容
令和 5 年 4 月 24 日	本所	令和 5 年度曾於市社会福祉協議会事業計画
令和 5 年 4 月 18 日	末吉支所	
令和 5 年 4 月 19 日	大隅支所	
令和 5 年 9 月 15 日	本所	救急法 (講師：大隅曾於地区消防組合職員)
令和 5 年 9 月 12 日	末吉支所	

年月日	開催場所	主な内容
令和5年9月14日	大隅支所	
令和5年11月9日	大隅支所	交通安全について(法令講習)
令和5年11月14日	末吉支所	
令和5年11月21日	本所	

(2) 役職員全体研修会(本・支所合同研修)

年月日	研修受講役職員数	主な内容
令和5年7月20日	<b>役職員 95名</b>	講師：鹿児島大学法文学部准教授 金子 満 氏 演題：みんなが元気になるコミュニティづくり～地域共生社会をめざして
令和6年3月8日	<b>役職員 74名</b>	講師：鹿児島県社協 地域福祉部 部長 古市智子 氏 演題：これからの社協に求められるもの

(3) 事業所別ミーティング・研修会…事業所別に毎月開催

(4) 各種団体実施研修会への参加…県社協等各種団体主催の研修(参集・オンライン)へ関係職員参加

(5) 新人育成研修会

年月日	研修受講職員数	主な内容
令和5年4月3日	<b>13名</b>	曾於市社協理念等について、各課・事業所の事業内容、就業規則について、接遇
令和5年10月17日	<b>7名</b>	曾於市社協理念等について、各課・事業所の事業内容、就業規則について、接遇

(6) 課長・地域包括支援センター長・主任・一般職・再雇用職・臨時職の職位別研修会  
・職位別研修会（主任対象）

年月日	研修受講職員数	主な内容
令和5年6月28日	<b>11名</b>	・社協職員基礎力チェック ・社協職員としての強みと弱みについて

(一般職対象)

年月日	研修受講職員数	主な内容
令和5年9月8日	<b>11名</b>	・社協職員基礎力チェック ・社協職員としての強みと弱みについて
令和5年9月22日	<b>11名</b>	同上



(7) 課長・地域包括支援センター長・主任就任時研修会

年月日	研修受講職員	主な内容
令和5年4月10日	若松 旭	(地域福祉課長就任時研修) ・曾於市社協理念、基本方針等について ・地域福祉課長キャリアパス基準について他
令和5年6月14日	徳重友朗	(総務課主任就任時研修) ・曾於市社協理念、基本方針等について ・総務課主任キャリアパス基準について他

(8) 自己資質向上研修への支援…実績なし

(9) 資格取得の促進・支援…各種国家試験等の情報提供(社会福祉士・介護福祉士)

社会福祉士国家試験 2名合格

介護福祉士国家試験 1名合格

#### 4 表彰・顕彰

(1) 曾於市社会福祉大会における表彰状等の授与

第19回曾於市社会福祉大会(令和5年8月20日)において表彰

区分	被表彰者数
表彰の部	民生委員・児童委員 10名 社会福祉施設の長及び職員並びに相談員等 9名 社会福祉団体等の役職員 2名 在宅福祉アドバイザー 6名
感謝の部	多額の寄付 1名

(2) 県社会福祉協議会会長及び九州社会福祉協議会連合会会長表彰手続き

区分	被表彰者数
県社会福祉協議会会長表彰	曾於市社会福祉協議会職員 2名
九州社会福祉協議会連合会会長表彰	曾於市社会福祉協議会職員 2名

#### 5 曾於市公共の施設の指定管理経営

(1) 財部保健福祉センター

利用人数(人)	会議室	トレーニング室	相談室	診察室	保健指導室	機能回復訓練室	栄養改善室	合計
令和5年度	2,879	745	267	0	339	5,252	299	9,781
令和4年度	2,646	681	238	0	1,427	2,944	466	8,402
前年度対比	233	64	29	0	-1088	2,308	-167	1,379

利用回数(回)	会議室	トレーニング室	相談室	診察室	保健指導室	機能回復訓練室	栄養改善室	合計
令和5年度	188	204	108	0	23	158	35	716
令和4年度	156	211	108	0	15	141	32	663
前年度対比	32	-7	0	0	8	17	3	53

(2) 大隅弥五郎伝説の里

利用人数(人)	電動カー	会議室	調理実習室	多目的広場等	入浴施設	合計
令和5年度	4,246	7,577	214	22,865	35,504	70,406
令和4年度	4,390	6,894	86	19,759	34,626	65,755
前年度対比	-144	683	128	3,106	878	4,651

利用回数(回)	電動カー	会議室	調理実習室	多目的広場等	入浴施設	合計
令和5年度	—	61	19	959	—	1,039
令和4年度	—	71	6	891	—	968
前年度対比	—	-10	13	68	—	71

(3) 大隅デイサービスセンター…地域福祉課事業係 通所介護大隅事業所実績参照

## 6 啓発活動及び情報公開

(1) ガイドブックの改訂・整備…令和5年4月3日改定

(2) 情報紙「手と手」発行

種別	年月日	発行部数
「手と手」第87号	令和5年5月15日	11,300部
「手と手」第88号	令和5年8月15日	11,300部
「手と手」第89号	令和5年11月15日	11,300部
「手と手」第90号	令和6年2月15日	11,300部

(3) ホームページ、SNSによる情報発信等

種別	備考
ホームページ	市社協の事業やイベント情報などを市民に提供 視聴ユーザー数：4,401人 表示回数：16,067回
公式LINE	8回配信、登録者数：163人
Instagram	31回配信、登録者数：176人

(4) やさしいスマホ講座開催

開催年月日	参加者	学生ボランティア	主な内容
令和5年9月24日	参加者：15名	専門学校生：2名 財部中生徒：4名	スマートフォンを使って防災や福祉の情報収集等ができるようになるための講座を開催。併せて、曾於市社協の事業説明も行い本会への理解を深めていただきました。
令和6年3月17日	参加者：15名	専門学校生：2名 曾於高校生徒：6名	

## 7 職場環境の整備

(1) 衛生委員会の開催

取組内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・職場巡視点検並びに業務の効率化の検討等</li><li>・週1回のノー残業デーの設定及び年休取得促進等</li><li>・リフレッシュ休暇(3日連続の年休取得)の周知等による年休取得促進等</li><li>・育児介護休業制度に基づく諸制度の周知</li><li>・メンタルヘルス等相談窓口の周知</li></ul>
------	--

(2) メンタルヘルス等相談窓口の設置…相談実績0件

(3) ストレスチェックの実施

実施年月日	受検者数
令和5年8月31日～9月5日	98名

## 8 組織運営及び事業の提案・改善

(1) キャリアパス制度の運用…キャリアパス基準に基づいた人事運用の実施

(2) 勤務評定の実施

開催回	実施年月日	実施対象職員
第1回	令和5年5月16日～6月21日	全職員
第2回	令和5年10月19日～11月29日	全職員

(3) 安定的な新規事業の運営、実施体制整備

(4) Google フォームを活用した職員の意見・提案の把握…実績なし

## 9 研修及び実習受け入れ

(1) 実習生受入…社会福祉相談援助実習 5名

(鹿児島国際大学2名、九州保健福祉大学3名)

## **10 共同募金運動への協力**

- (1) 募金活動の啓発
  
- (2) 曾於市共同募金委員会との連携
  - ・情報紙「手と手」第 89 号(11 月 15 日発行)に記事を掲載
  - ・SOO Good FM に職員が出演(10 月 5 日)し、募金運動の周知・啓発を行った。
  
- (3) 共同募金・歳末たすけあい運動への協力…街頭募金、職域募金等による協力  
街頭募金活動…10 月 1 日、6 日、12 日、17 日・12 月 3 日実施。

## **11 その他本会の目的達成のために必要な事業**

- (1) 曾於市共同募金委員会事務局業務を年度計画に基づき実施
  
- (2) 日本赤十字社鹿児島県支部曾於市地区事務局業務を年度計画に基づき実施
  
- (3) 曾於市民生委員児童委員協議会連合会及び各地区民生委員児童委員協議会事務局業務を年度計画に基づき実施

## II 地域福祉課 地域係関係

地域係では、住民の生活圏域ごと（末吉、財部、大隅）に配置した地域福祉コーディネーターが、校区社会福祉協議会をはじめ、関係機関・団体等と協働しながら、地域生活課題の解決と支え合いの地域づくりに向けて取り組みました。

生活に関わる相談を総合的に受け止め、関係機関等への適切なつなぎと連携した支援を行うことと併せて、校区社会福祉協議会を基盤に地域の主体形成を図りながら、地域住民を主体とした地域課題の把握と共有、課題解決に向けた支え合いの地域づくりに取り組むことで、地域の福祉力の向上を図りました。

校区社会福祉協議会を主体とした地域福祉推進事業においては、ささえあいネットワーク事業を共通の活動の柱に 26 校区社会福祉協議会が地域の实情に応じた地域福祉推進活動を実践しました。

関係機関・団体のネットワークづくりでは、住民が抱える地域生活課題が多様化し、分野や世代を越えて複雑に絡み合い、単一機関・団体の支援では解決が困難である状況がある中で、複合的な支援につなげられるよう、社会福祉協議会としてプラットフォーム機能を発揮し、ネットワークを活かした多面的な支援につなげられるよう、ネットワークの強化に取り組みました。

ボランティア・市民活動センター事業では、ボランティア活動に係る相談支援を行うと共に災害ボランティアセンター運営の強化を図るため、地域協働型の運営を目指した災害ボランティアセンター運営支援者の養成を行いました。近年の災害が頻発、広範化している中で円滑な支援活動が行えるよう地域の支援力を高めるとともに、行政、関係機関・団体とのネットワークづくりに取り組んでいきます。

ほっとサービスにおいては、県社会福祉協議会の支援を受けながら、広報の強化やボランティアの連絡会の開催などを行い、サービスの活性化を図りました。地域参加の場所となっているサロン、体操教室の活動の推進では、介護予防、身近な地域におけるつながりづくりによる孤立の防止の推進を図ることができました。

共同募金を財源として活用させていただきました共同募金助成事業では、ささえあいネットワーク事業をはじめとする支え合いの仕組みづくりやボランティア協力校と連携した福祉教育、居場所づくりなどの事業を実施し、共通の目的である「地域福祉の推進」を図ることができたと感じています。

福祉資金貸付事業では、新たに地域くらし・ささえあい事業が始まり、相談員が特例貸付世帯を中心にアウトリーチによる生活状況の把握や課題解決に向けた相談支援を行いました。今後も生活の安定に向けた継続的な相談支援が必要であると感じています。生活の安定にはその手段の一つとして資金の貸付が必要であることがあるということに基づいた貸付を行い、その目的が達成されるよう相談支援を併せて行ってまいります。

少子高齢化や人口減少、社会的孤立の増加がますます進み、地域福祉推進の重要性が高まっています。また、地域住民が抱える地域生活課題は多様かつ複合的になり、社会情勢の変化に応じて新たな課題も生じてきます。このことを視点におきながら、個別支援と地域支援というコミュニティソーシャルワークを意識し、地域住民をはじめ、関係機関・団体と連携した地域づくりに取り組み、地域による支援を含め、あらゆる資源がつながった支援をしていくことを大切にしていきます。

## 地域福祉課 地域係関係事業実績

### 1 地域福祉活動推進事業

#### (1) 地域福祉ネットワークづくり事業

・福祉施設・団体・グループ等各種連絡会の開催・参加

会議名	年月日	参加者数	主な内容
第1回校区社会福祉協議会連絡会	令和5年4月28日	39名	講話、活動事例紹介、意見交換
第1回ボランティア協力校連絡会	令和5年6月21日	16名	講話、福祉教育出前講座紹介、意見交換
体操教室連絡会	令和5年7月21日	37名	フレイル予防について、音楽体操、情報交換
大隅地区社会福祉協議会連絡協議会第1回研修会参加	令和5年9月22日	職員1名	講話
ふれあい・いきいきサロン・ミニデイ連絡会	令和5年9月29日	31名	制作体験(折り紙)、情報交換
地域づくり連絡会	令和5年12月5日	51名	講演
子ども・子育て支援連絡会	令和6年1月26日	42名	講話、意見交換
ほっとサービス協力会員連絡会	令和6年1月30日	18名	座談会
第2回校区社会福祉協議会連絡会(末吉)	令和6年2月19日	19名	講話、グループワーク
第2回ボランティア協力校連絡会	令和6年2月21日	14名	実践報告、グループワーク
第2回校区社会福祉協議会連絡会(財部)	令和6年2月26日	12名	講話、グループワーク
第2回校区社会福祉協議会連絡会(大隅)	令和6年2月28日	12名	講話、グループワーク

#### (2) 校区社会福祉協議会活動事業

- ・26校区社会福祉協議会地域福祉活動に対する支援
- ・26校区社会福祉協議会地域福祉活動に対する助成

対象社協数	実績
26	1,435,200円

・26 校区社会福祉協議会連絡会等の開催

会議名等	年月日	参加者数	主な内容
第1回校区社会福祉協議会連絡会	令和5年4月28日	39名	講話、活動事例紹介、意見交換
地域づくり連絡会	令和5年12月5日	51名	講演
第2回校区社会福祉協議会連絡会 (末吉地区)	令和6年2月19日	19名	講話、グループワーク
第2回校区社会福祉協議会連絡会 (大隅地区)	令和6年2月26日	12名	講話、グループワーク
第2回校区社会福祉協議会連絡会 (財部地区)	令和6年2月28日	12名	講話、グループワーク

【財部地区】

会議名等	年月日	参加者数	主な内容
財部校区北俣社協役員会	令和5年4月7日	7名	事業実施に向けた協議
財部南校区社協役員会	令和5年4月18日	5名	事業実施に向けた協議
財部校区南俣社協役員会	令和5年4月21日	7名	事業実施に向けた協議
中谷校区社協総会（コミュニティ協議会と合同）	令和5年4月21日	3名	事業実施に向けた協議
財部北校区社協ネットワーク会議	令和5年4月24日	20名	事業説明、見守り対象者の抽出
財部校区北俣社協ネットワーク会議	令和5年4月27日	30名	事業説明、見守り対象者の抽出
財部校区北俣社協 ひまわり植え	令和5年5月10日	40名	財部中学校と連携したひまわり植え
中谷校区社協ネットワーク会議	令和5年5月13日	25名	事業説明、見守り対象者の抽出
財部校区下財部社協ネットワーク会議	令和5年5月20日	35名	事業説明、見守り対象者の抽出
財部校区南俣社協ネットワーク会議	令和5年5月22日	38名	事業説明、見守り対象者の抽出
財部南校区社協ネットワーク会議	令和5年5月24日	20名	事業説明、見守り対象者の抽出
財部南校区社協支え合いマップ作り	令和5年6月13日	20名	マップを活用した協議
財部校区南俣・北俣・下財部社協 世代間交流手紙配布打合せ	令和5年6月15日	3名	財部小学校に依頼訪問
財部高校南俣社協役員会	令和5年7月4日	7名	研修について
財部南校区社協支え合いマップ作り (櫻木民生委員)	令和5年7月21日	6名	通山地区マップを活用した協議

会議名等	年月日	参加者数	主な内容
財部校区北俣社協 打合せ	令和5年7月26日	2名	三股社協打合せ
財部校区北俣社協鹿児島シニア人材育成研修	令和5年8月4日	7名	鹿児島シニア人材育成セミナーに参加
財部校区南俣社協研修会	令和5年8月30日	20名	防災研修センターに研修
財部校区北俣社協視察研修	令和5年9月13日	20名	三股社協等に視察研修
財部校区南俣・北俣・下財部社協 絵手紙仕分け作業	令和5年9月15日	15名	絵手紙の仕分け作業
財部校区北俣社協まる子食堂見学	令和5年9月15日	4名	拠点づくり関連の視察
財部校区南俣・北俣・下財部社協 絵手紙配布	令和5年9月15日～ 9月20日	16名	各自で絵手紙配布
財部校区下財部社協敬老会	令和5年9月20日	15名	デイサービスてんとうむしにて敬老会参加
財部校区南俣社協役員会	令和5年10月4日	7名	事業関係協議
財部校区南俣社協役員会	令和5年10月18日	6名	事業関係協議
財部校区下財部社協研修会	令和5年10月19日	14名	研修会（高千穂地区公民館地域・都城リサイクルプラザ）
財部校区下財部社協及び新並木長寿会合同活動	令和5年10月21日	20名	いもほり大会
財部校区南俣社協テーマ別活動	令和5年10月26～	30名	あめ玉訪問活動
財部校区北俣社協役員会	令和5年11月2日	18名	事業関係協議
財部校区南俣社協ネットワーク会議	令和5年11月13日	35名	福祉大会の開催について説明
財部校区下財部社協及び中正ヶ峯クラブ合同活動	令和5年11月14日	20名	美化活動（花植え）
財部校区北俣社協拠点づくり活動	令和5年11月14日	5名	拠点づくり訪問
財部北校区社協テーマ別活動	令和5年11月18日	33名	心と体の健康教室
財部校区北俣社協テーマ別活動	令和5年11月24日	9名	歳末行事用すし具作り
財部校区北俣テーマ別活動	令和5年11月25日	9名	ふれあい交流会準備・設営
財部校区北俣社協テーマ別活動	令和5年11月26日	114名	ふれあい交流会
財部北校区社協テーマ別活動	令和5年11月29日	22名	心と体の健康教室
財部校区南俣社協テーマ別活動	令和5年12月3日	122名	福祉大会
財部校区北俣社協研修	令和5年12月8日	7名	シニア人材育成フォローアップ研修会
財部南校区社協テーマ別活動	令和5年12月9日	50名	ふれあい食堂
財部校区北俣社協テーマ別活動	令和5年12月15日	3名	甘酒づくり



会議名等	年月日	参加者数	主な内容
財部北校区社協テーマ別活動	令和5年12月16日	38名	心と体の健康教室
財部校区北俣社協テーマ別活動	令和5年12月23日	28名	歳末見守り宅配事業
財部校区北俣社協役員会	令和6年1月11日	7名	情報紙・拠点について
財部校区南俣社協役員会	令和6年1月11日	7名	情報紙について
財部校区北俣社協学校訪問	令和6年1月19日	6名	ひまわり植について財部中学校と協議
中谷校区社会福祉協議会及び中谷小学校合同活動	令和6年1月25日	20名	中谷小児童のしいたけの駒打ち体験
財部校区北俣社協反省会	令和6年1月31日	14名	1年間のふりかえり
財部校区北俣社協役員会	令和6年2月5日	8名	拠点づくり 契約等の話し合い
中谷校区社協役員会	令和6年2月6日	3名	事業関係協議
財部校区下財部社協役員会	令和6年2月9日	7名	情報紙の発行について
財部校区南俣社協役員会	令和6年2月13日	6名	情報紙の発行について
中谷校区社協マップづくり	令和6年2月16日	12名	中谷小学校とのマップづくり
中谷校区社協役員会	令和6年2月17日	3名	事業関係協議
中谷校区社協防災訓練	令和6年2月18日	50名	コミュニティ協議会と合同の防災訓練
財部校区下財部社協情報紙発行	令和6年3月1日		情報紙「こころ」第12号
財部校区北俣社協情報紙発行	令和6年3月1日		情報紙「ひかり」第14号
財部校区南俣社協情報紙発行	令和6年3月1日		情報紙「絆」第10号
財部校区下財部社協ネットワーク会議	令和6年3月2日	30名	見守り活動のふりかえり
中谷校区社協ネットワーク会議	令和6年3月2日	16名	見守り活動のふりかえり
中谷校区社協アンケート調査	令和6年3月2日 ～4日	10名	見守り活動訪問・アンケート収集
財部校区北俣社協ネットワーク会議	令和6年3月4日	35名	見守り活動のふりかえり
財部北校区社協ネットワーク会議	令和6年3月7日	30名	見守り活動のふりかえり
財部南校区社協ネットワーク会議	令和6年3月14日	20名	AED・心肺蘇生法講習、見守り活動のふりかえり
財部校区南俣社協ネットワーク会議	令和6年3月19日	25名	見守り活動のふりかえり
財部校区南俣社協監査・役員会	令和6年3月27日	4名	監査・次年度事業の協議

【末吉地区】

会議名等	年月日	参加者数	主な内容
高岡校区社協役員会	令和5年4月3日	9名	事業実施に向けた協議
岩南校区社協ネットワーク会議	令和5年4月13日	16名	事業説明、見守り対象者抽出

会議名等	年月日	参加者数	主な内容
高岡校区社協ネットワーク会議	令和5年4月16日	18名	事業説明、見守り対象者抽出
光神校区社協ネットワーク会議	令和5年4月23日	19名	事業説明、見守り対象者抽出
岩北校区社協ネットワーク会議	令和5年4月26日	23名	事業説明、見守り対象者抽出
柳迫校区社協ネットワーク会議	令和5年4月28日	26名	事業説明、見守り対象者抽出
南部校区社協ネットワーク会議・総会	令和5年4月29日	30名	事業説明、見守り対象者抽出
深川校区社協ネットワーク会議・総会	令和5年5月7日	15名	事業説明、見守り対象者抽出
中部校区社協役員会	令和5年5月10日	8名	事業実施に向けた協議
諏訪校区社協役員会	令和5年5月11日	10名	事業実施に向けた協議
檜校区社協ネットワーク会議・総会	令和5年5月17日	46名	事業説明、見守り対象者抽出
西部校区社協ネットワーク会議	令和5年5月18日	18名	事業説明、見守り対象者抽出
東部校区社協役員会	令和5年5月23日	5名	事業実施に向けた協議
中部校区社協ネットワーク会議・総会	令和5年5月26日	38名	事業説明、見守り対象者抽出
諏訪校区社協ネットワーク会議・総会	令和5年5月26日	30名	事業説明、見守り対象者抽出
北部校区社協ネットワーク会議	令和5年5月29日	20名	事業説明、見守り対象者抽出
東部校区社協役員会	令和5年5月31日	5名	役員選出等協議
高岡校区社協役員会	令和5年6月6日	8名	事業実施に向けた協議
東部校区社協ネットワーク会議	令和5年6月9日	13名	事業説明、見守り対象者抽出
東部校区社協役員会	令和5年6月13日	8名	事業実施に向けた協議
中部校区社協役員会	令和5年6月15日	8名	事業実施に向けた協議
東部校区社協役員会	令和5年6月20日	4名	総会に向けて協議
東部校区社協総会	令和5年6月25日	12名	事業報告・収支決算、事業計画・収支予算について
高岡校区社協役員会	令和5年8月29日	9名	事業実施に向けた協議
高岡校区社協役員会	令和5年11月7日	9名	事業実施に向けた協議

会議名等	年月日	参加者数	主な内容
高岡校区石之脇自治会マップ作り	令和5年11月8日	4名	マップを活用した協議
諏訪校区社協高齢者のつどい	令和5年11月15日	60名	諏訪小学校4・5年生との高齢者のつどい
高岡校区社協ふれあい交流会	令和5年12月16日	45名	多世代ふれあい交流会
中部校区社協役員会	令和6年1月12日	8名	シニア人材研修の報告書の確認
中部校区社協役員会	令和6年2月15日	8名	シニア人材研修の報告書提出
北部校区社協ネットワーク会議	令和6年2月26日	14名	見守り活動の振り返り、意見交換
柳迫校区社協ネットワーク会議	令和6年2月28日	27名	見守り活動の振り返り、意見交換
東部校区社協ネットワーク会議	令和6年3月3日	12名	見守り活動の振り返り、意見交換
中部校区社協ネットワーク会議	令和6年3月3日	37名	見守り活動の振り返り、意見交換
檜校区社協ネットワーク会議	令和6年3月4日	43名	見守り活動の振り返り、意見交換
高岡校区社協ネットワーク会議	令和6年3月5日	21名	見守り活動の振り返り、意見交換
岩北校区社協ネットワーク会議	令和6年3月7日	17名	見守り活動の振り返り、意見交換
深川校区社協ネットワーク会議	令和6年3月8日	19名	見守り活動の振り返り、意見交換
岩南校区社協ネットワーク会議	令和6年3月14日	11名	見守り活動の振り返り、意見交換
光神校区社協ネットワーク会議	令和6年3月18日	20名	見守り活動の振り返り、意見交換
諏訪校区社協ネットワーク会議	令和6年3月19日	21名	見守り活動の振り返り、意見交換
南部校区社協ネットワーク会議	令和6年3月23日	23名	見守り活動の振り返り、意見交換
西部校区社協ネットワーク会議	令和6年3月28日	20名	見守り活動の振り返り、意見交換

【大隅地区】

会議名等	年月日	参加者数	主な内容
月野校区社協買物支援	令和5年4月13日 ・第2・4火 岩元 ・第2・4木 市柴	4名	社会福祉法人の車両を活用し主に免許返納した高齢者を対象とした買い物支援
岩川校区社協総会	令和5年4月22日	20名	校区社協のあり方
大隅南校区ネットワーク会議	令和5年4月26日	16名	事業説明、対象者選出
菅牟田校区ネットワーク会議	令和5年4月28日	12名	事業説明、対象者選出
岩川校区ネットワーク会議（山下委員）	令和5年4月30日	7名	事業説明、対象者選出
恒吉校区社会福祉協議会総会	令和5年4月30日	25名	決算予算協議、事業説明
岩川校区ネットワーク会議（榊原委員）	令和5年5月1日	7名	事業説明、対象者選出
岩川校区ネットワーク会議（牧之瀬委員）	令和5年5月1日	6名	事業説明、対象者選出
笠木校区社協役員会	令和5年5月2日	13名	活動計画、体操教室について
恒吉校区ネットワーク会議	令和5年5月7日	30名	事業説明、対象者選出
岩川校区ネットワーク会議（上迫委員）	令和5年5月8日	10名	事業説明、対象者選出
岩川校区ネットワーク会議（田中委員）	令和5年5月9日	20名	事業説明、対象者選出
月野校区ネットワーク会議	令和5年5月11日	40名	事業説明、対象者選出
岩川校区ネットワーク会議（長崎委員）	令和5年5月13日	11名	事業説明、対象者選出
岩川校区ネットワーク会議（安田委員）	令和5年5月13日	8名	事業説明、対象者選出
岩川校区ネットワーク会議（山口委員）	令和5年5月13日	6名	事業説明、対象者選出
岩川校区ネットワーク会議（西委員）	令和5年5月16日	11名	事業説明、対象者選出
岩川校区ネットワーク会議（神宮司委員）	令和5年5月16日	8名	事業説明、対象者選出
大隅北校区社協ネットワーク会議	令和5年5月16日	37名	事業説明、対象者選出
笠木校区社協ネットワーク会議	令和5年5月17日	19名	事業説明、対象者選出
岩川校区ネットワーク会議（中留委員）	令和5年5月22日	7名	事業説明、対象者選出
岩川校区ネットワーク会議（海老原委	令和5年5月27日	7名	事業説明、対象者選出

会議名等	年月日	参加者数	主な内容
員)			
笠木校区コミュニティ協議会運営員 会	令和5年6月8日	30名	支え合いマップ作り、体 操教室について
月野校区座談会(立山委員)	令和5年6月12日	9名	意見交換会
月野校区座談会(寺師委員)	令和5年6月14日	9名	意見交換会
月野校区座談会(吉田委員)	令和5年6月21日	11名	意見交換会
笠木校区社協支え合いマップ作り(川 原民生委員、八木民生委員担当地区)	令和5年6月23日	20名	支え合いマップ作り
月野校区座談会(豎山委員)	令和5年6月26日	6名	意見交換会
月野校区座談会(岩元委員)	令和5年6月28日	9名	意見交換会
笠木校区社協支え合いマップ作り (長野民生委員、八木民生委員担当地 区)	令和5年6月30日	20名	長野民生委員、八木小百 合民生委員担当地区支え 合いマップ作り
恒吉校区社協 よりあいサロン	令和5年7月18日	8名	支え合いマップ作り
月野校区社協理事会	令和5年8月23日	12名	お届出避難所について
岩川校区社協会議	令和5年8月24日	4名	シニア人材研修打合せ
恒吉校区社協研修	令和5年9月10日	30名	認知症サポーター養成講 座
大隅北校区地区別意見交換会 (二重堀)	令和5年9月21日	7名	マップの見直し、現況報 告
大隅北校区地区別意見交換会 (榎木段)	令和5年9月25日	9名	マップの見直し、現況報 告
大隅北校区地区別意見交換会(おり た)	令和5年9月26日	8名	マップの見直し、現況報 告
大隅北校区地区別意見交換会(梶ヶ 野)	令和5年9月26日	8名	マップの見直し、現況報 告
岩川校区社協 学校訪問	令和5年11月8日	8名	学校訪問打合せ
岩川校区社協 学校訪問	令和5年11月13日	5名	学校内容打合せ
恒吉校区社協 福祉大会	令和5年11月19日	50名	民生委員、アドバイザー の紹介、児童の歌、作 文、余興
菅牟田校区社協支え合いマップ作り	令和5年11月27日	13名	マップ作り
笠木校区社協聞き取り	令和5年12月5日	2名	校区社協の現状聞き取り
岩川校区社協 学校訪問	令和5年12月7日	60名	福祉教育、年賀状依頼
恒吉校区社協支え合いマップ作成(大 川原自治会)	令和6年1月28日	6名	マップ作り
笠木校区社協福祉の集い	令和6年2月11日	40名	折り紙制作、スカットボ

会議名等	年月日	参加者数	主な内容
			ール、輪入れ、昼食会
月野校区社協ネットワーク会議	令和6年2月14日	<b>38名</b>	見守り活動振り返り、意見交換
恒吉校区社協ネットワーク会議	令和6年2月25日	<b>30名</b>	見守り活動振り返り、意見交換
笠木校区社協ネットワーク会議	令和6年2月27日	<b>19名</b>	見守り活動振り返り、意見交換
菅牟田校区社協ネットワーク会議	令和6年2月29日	<b>12名</b>	見守り活動振り返り、意見交換
大隅南校区社協ネットワーク会議	令和6年3月1日	<b>16名</b>	見守り活動振り返り、意見交換
岩川校区社協ネットワーク会議 (田中委員、中留委員、海老原委員)	令和6年3月2日	<b>20名</b>	見守り活動振り返り、意見交換、来年度のアドバイザー確認
岩川校区社協ネットワーク会議 (長崎委員、榊原委員)	令和6年3月3日	<b>15名</b>	見守り活動振り返り、意見交換、来年度のアドバイザー確認
大隅北校区社協ネットワーク会議	令和6年3月7日	<b>25名</b>	見守り活動振り返り、意見交換
岩川校区社協ネットワーク会議(山下委員、安田委員、神宮司委員)	令和6年3月9日	<b>20名</b>	見守り活動振り返り、意見交換、来年度のアドバイザー確認
岩川校区社協ネットワーク会議(西委員、山口委員、梅ヶ迫委員)	令和6年3月16日	<b>12名</b>	見守り活動振り返り、意見交換、来年度のアドバイザー確認
岩川校区社協ネットワーク会議(牧之瀬委員、上迫委員)	令和6年3月24日	<b>14名</b>	見守り活動振り返り、意見交換、来年度のアドバイザー確認

### (3) 地域の福祉推進(テーマ別課題解決)事業

校区社会福祉協議会主催による活動で地域福祉課題の解決につながる事業を助成

テーマ	実績
課題解決を図る独創的な福祉活動(民生委員単位での座談会、居場所づくりなど)	<b>12 校区社協へ助成</b>
地域福祉活動計画の策定	(申請なし)
福祉のつどい又は社会福祉大会の開催	<b>15 校区社協へ助成</b>



#### (4) 在宅介護支援事業

在宅介護者等の相談に応じる窓口を開設し、お互いの思いを語り合う場づくりと必要に応じた技術的な支援

- ・認知症の方などを支える介護者等を対象にした「ほっとカフェ」の開催

ア 定期開催 財部地区と大隅地区で定期的に相談窓口を開設

開催場所	開催日	参加者数
財部保健福祉センター	第2火曜日	<b>11名</b>
大隅弥五郎伝説の里	第4木曜日	<b>2名</b>

イ 専門職の派遣等による介護方法の技術的な支援…（要請なし）

#### (5) 弁護士による相談窓口設置事業

弁護士の協力を得て、市民を対象にした無料相談窓口を設置

- ・ひまわりの会による無料福祉相談窓口（原則として第3木曜日）

開催日	相談件数	備考
第3木曜日	<b>12件</b>	電話0件、対面12件

- ・藤尾直人弁護士による無料法律相談会（原則として第2・3火曜日）

開催日	相談件数	備考
第2火曜日	<b>22件</b>	財部保健福祉センター 13:00~15:00
第3火曜日	<b>17件</b>	大隅弥五郎伝説の里 18:00~20:00
合計	<b>39件</b>	

#### (6) 100歳到達者への祝金贈呈事業

市内に居住する100歳に達した方に祝金の贈呈…**19人**

#### (7) 法外援護事業

火災や自然災害に遭った方へのお見舞いや浮浪者の移動援護

被災者への見舞金の贈呈…**5件**（全焼**4件**、床上浸水**1件**）

浮浪者への交通費の支給…**0件**

## 2 ボランティア・市民活動センター事業

### (1) ボランティア数及び活動状況

- ・ボランティア登録数

区分	団体数	人数
A 登録する団体のうちボランティア活動を主目的とする団体	<b>34</b>	<b>610</b>
B 登録する団体のうちボランティア活動を主目的としない団体	<b>8</b>	<b>134</b>
C 登録個人ボランティア	—	<b>62</b>

区 分	団体数	人数
小 計 (A+B+C)	42	806
D ボランティア活動を行う団体として把握している未登録の団体 (ボランティア活動を主目的とする・しないを問わない)	5	60
個人でボランティア活動を行う者として把握する未登録の者	—	1
合 計 (A+B+C+D)	47	867

・ボランティア相談件数…25 件

主な 相談内容	ボランティア登録、ふれあい・いきいきサロン活動、ボランティア活動、福祉教育への講師要請、住民参加型在宅福祉サービス「ほっとサービス」
------------	--

・ボランティア斡旋件数…19 件

主な 斡旋内容	ふれあい・いきいきサロン活動支援、ボランティア活動希望者へ活動紹介・支援、ほっとカフェボランティア、福祉教育出前講座、体操教室活動支援
------------	---

(2) ボランティア活動保険加入助成

ボランティア活動保険加入者への加入掛金の一部助成・・・**3,100 円 (31 名)**

行事用保険等の振込手数料助成・・・**8,910 円**

(3) ボランティア団体・グループ等連絡会の開催

会議名	年月日・開催場所	参加者数	主な内容
ほっとサービス連絡会	令和 6 年 1 月 30 日 そお生きいき健康センター	14 名	・ 支え合いの地域づくりについて ・ 座談会「サービスの充実を目指して」

(4) 災害ボランティアセンター関係

会議名	年月日・開催場所	参加者数	主な内容
災害ボランティアセンター運営支援者養成研修会	令和 6 年 2 月 8 日 財部保健福祉センター	41 名	・ 鹿児島県社協ボランティアセンター徳永朱音による講話「災害ボランティアセンターについて」 ・ 災害ボランティアセンター設置・運営訓練 ・ ふりかえり

(5) おもちゃ病院の仲介・活動支援…29 件



(6) 手話奉仕員養成講座（受託事業）

- ・曾於市手話言語条例の制定に基づき、市内に手話奉仕員を育成・配置するため、手話奉仕員養成カリキュラムの実施

【基礎課程 24回】

講座	年月日	参加者数	講座	年月日	参加者数
第1講座	令和5年4月14日	14名	第13講座	令和5年7月14日	13名
第2講座	令和5年4月21日	12名	第14講座	令和5年7月21日	14名
第3講座	令和5年4月28日	11名	第15講座	令和5年7月28日	12名
第4講座	令和5年5月12日	15名	第16講座	令和5年8月4日	13名
第5講座	令和5年5月19日	13名	第17講座	令和5年8月18日	13名
第6講座	令和5年5月26日	14名	第18講座	令和5年8月25日	13名
第7講座	令和5年6月2日	13名	第19講座	令和5年9月1日	11名
第8講座	令和5年6月9日	13名	第20講座	令和5年9月8日	10名
第9講座	令和5年6月16日	13名	第21講座	令和5年9月15日	13名
第10講座	令和5年6月23日	12名	第22講座	令和5年9月22日	12名
第11講座	令和5年6月30日	14名	第23講座	令和5年9月29日	12名
第12講座	令和5年7月7日	14名	第24講座	令和5年10月6日	13名

- ・講師・・・時任 正二氏、崎田 典子氏

- ・受講者・・・15名

- ・修了者・・・12名

【入門課程 20回】

講座	年月日	参加者数	講座	年月日	参加者数
第1講座	令和5年10月13日	14名	第11講座	令和6年1月19日	14名
第2講座	令和5年10月20日	15名	第12講座	令和6年1月26日	13名
第3講座	令和5年11月10日	15名	第13講座	令和6年2月2日	12名
第4講座	令和5年11月17日	13名	第14講座	令和6年2月9日	11名
第5講座	令和5年11月24日	14名	第15講座	令和6年2月16日	14名
第6講座	令和5年12月1日	12名	第16講座	令和6年3月1日	15名
第7講座	令和5年12月8日	11名	第17講座	令和6年3月8日	13名
第8講座	令和5年12月15日	15名	第18講座	令和6年3月15日	15名
第9講座	令和5年12月22日	13名	第19講座	令和6年3月22日	14名

講座	年月日	参加者数	講座	年月日	参加者数
第 10 講座	令和 6 年 1 月 12 日	<b>15 名</b>	第 20 講座	令和 6 年 3 月 29 日	<b>14 名</b>

・講師・・・時任 正二氏、崎田 典子氏

・受講者・・・**15 名**

・修了者・・・**15 名**

(7) そお暮らしの保健室事業測定ボランティア派遣業務（受託事業）

曾於市が実施する、保健事業と介護予防の一体的事業の一つである、「そお暮らしの保健室事業」に係るボランティアの派遣調整を行いました。

・ボランティア派遣実績

地域	年月日	場所	ボランティア数
財部地域	令和 5 年 5 月 23 日	ヒロセ	<b>6 名</b>
	令和 5 年 6 月 13 日	鮫島クリニック	<b>5 名</b>
	令和 5 年 7 月 4 日	ヒロセ	<b>4 名</b>
	令和 5 年 7 月 25 日	鮫島クリニック	<b>6 名</b>
	令和 5 年 8 月 15 日	ヒロセ	<b>2 名</b>
	令和 5 年 9 月 5 日	鮫島クリニック	<b>6 名</b>
	令和 5 年 9 月 19 日	ヒロセ	<b>3 名</b>
	令和 5 年 10 月 17 日	鮫島クリニック	<b>6 名</b>
	令和 5 年 11 月 7 日	ヒロセ	<b>4 名</b>
	令和 5 年 11 月 28 日	鮫島クリニック	<b>5 名</b>
	令和 5 年 12 月 19 日	ヒロセ	<b>6 名</b>
	令和 6 年 1 月 16 日	鮫島クリニック	<b>4 名</b>
	令和 6 年 2 月 6 日	ヒロセ	<b>4 名</b>
	令和 6 年 2 月 27 日	鮫島クリニック	<b>6 名</b>
末吉地域	令和 5 年 5 月 16 日	A コープ末吉店	<b>4 名</b>
	令和 5 年 6 月 6 日	メセナ	<b>4 名</b>
	令和 5 年 6 月 15 日	JA 南之郷	<b>3 名</b>
	令和 5 年 6 月 20 日	A コープ末吉店	<b>4 名</b>
	令和 5 年 7 月 11 日	メセナ	<b>4 名</b>
	令和 5 年 8 月 29 日	A コープ末吉店	<b>3 名</b>
	令和 5 年 9 月 26 日	A コープ末吉店	<b>4 名</b>
	令和 5 年 10 月 10 日	メセナ	<b>6 名</b>
	令和 5 年 10 月 31 日	A コープ末吉店	<b>5 名</b>
	令和 5 年 11 月 21 日	メセナ	<b>5 名</b>
	令和 5 年 12 月 12 日	メセナ	<b>5 名</b>
令和 6 年 1 月 9 日	A コープ末吉店	<b>4 名</b>	

地域	年月日	場所	ボランティア数
	令和6年1月30日	Aコープ末吉店	3名
	令和6年2月20日	メセナ	3名
大隅地域	令和5年5月9日	そお太くん市場	5名
	令和5年5月30日	ニシムタ	5名
	令和5年6月20日	伊屋松	6名
	令和5年6月27日	そお太くん市場	3名
	令和5年7月18日	ニシムタ	5名
	令和5年8月1日	そお太くん市場	3名
	令和5年8月22日	ニシムタ	4名
	令和5年9月12日	そお太くん市場	3名
	令和5年10月3日	ニシムタ	5名
	令和5年11月14日	ニシムタ	4名
	令和5年12月5日	そお太くん市場	3名
	令和5年12月19日	JA伊屋松	1名
	令和5年12月26日	ニシムタ	4名
	令和6年1月23日	そお太くん市場	4名
	令和6年2月13日	ニシムタ	4名
	令和6年2月14日	大隅弥五郎伝説の里	2名
計			185名

### 3 赤い羽根共同募金助成事業

#### (1) ささえあいネットワーク事業

- ・在宅福祉アドバイザーによる見守り活動の推進

#### ア 在宅福祉アドバイザーの配置

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
アドバイザー数	149名	263名	168名	580名
見守り回数	13,017回	21,082回	13,464回	47,563回

#### イ 在宅福祉アドバイザーが見守る要援護者数

地区	区分	寝たきり	認知症	難病	障がい者	母子寡婦父子	その他	入院	入所	区分なし	計	合計
財部	独居高齢者	0	0	0	15	0	0	0	0	189	204	307名
	高齢者世帯	0	0	0	2	0	0	0	0	43	45	

地区	区分	寝たきり	認知症	難病	障がい者	母子寡婦父子	その他	入院	入所	区分なし	計	合計
	独居世帯	0	0	1	5	0	0	0	0	19	25	
	同居世帯	0	0	2	2	0	0	0	0	29	33	
末吉	独居高齢者	0	6	0	20	1	0	0	0	468	495	661名
	高齢者世帯	0	0	0	3	0	0	0	0	70	73	
	独居世帯	0	0	1	5	0	0	0	0	35	41	
	同居世帯	0	0	0	4	1	0	0	0	47	52	
大隅	独居高齢者	0	1	1	33	0	1	1	0	335	372	484名
	高齢者世帯	0	0	2	3	0	0	0	0	39	44	
	独居世帯	0	0	0	9	0	0	0	0	22	31	
	同居世帯	0	0	0	0	0	0	0	0	37	37	
合計	独居高齢者	0	7	1	68	1	1	1	0	992	1,071	1,452名
	高齢者世帯	0	0	2	8	0	0	0	0	152	162	
	独居世帯	0	0	2	19	0	0	0	0	76	97	
	同居世帯	0	0	2	6	1	0	0	0	113	122	

ウ 26 校区ネットワーク会議の支援（校区社協、市との共催）…26 校区社協

エ 在宅福祉アドバイザー手引きの作成…一部改訂

オ 在宅福祉アドバイザー活動に対する助成…**1,160,000 円（580 名分）**

カ 企業等による見守り活動…**9 件**

・支え合いマップづくりの支援

地図を活用した、地域の情報や課題の明確化と共有、課題解決の協議

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
開催数	<b>6 か所</b>	<b>1 か所</b>	<b>8 か所</b>	<b>15 か所</b>

・民生委員との意見交換会の支援

民生委員と在宅福祉アドバイザー等の情報・意見交換

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
開催数	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>9 か所</b>	<b>9 か所</b>

(2) 子育て支援事業

・子ども食堂への支援…活動助成（**100,000 円、2 団体**）

・子育てサロン活動への支援…（対象団体なし）

・令和 5 年度赤い羽根ポストコロナ社会に向けた福祉活動支援事業による支援

事業名：子ども食堂・地域食堂活動支援事業

事業費：**250,000 円**

対象団体：まる子こども食堂、なないろ子ども食堂、曾於ふれあい食堂

支援内容：弁当箱等の資材及び調味料の配付

- ・子ども・子育て支援連絡会

年月日	場所	参加者	内容
令和6年1月26日	そお生きいき健康センター	42名	・講話「子どもからの SOS の受け止め方」一般社団法人 高橋聡美研究室 代表 高橋聡美 氏 ・意見交換

### (3) 障がい者支援事業

- ・ふれあいマルシェの開催

地域の店舗を活用し、住民と障がい者、障がい福祉団体の交流、相互理解を深める場

年月日	場所	参加者	内容
令和5年9月16日	A コープ末吉店	13名	物品販売を通じた交流、地域参加促進活動
令和5年11月25日	A コープ末吉店	20名	物品販売を通じた交流、地域参加促進活動

- ・お掃除サポート事業の実施

障がい者の方が自宅で快適に生活できるよう年末年始のお掃除を支援(専門業者に委託)

サービス実施期間：令和5年11月1日～令和6年2月29日

サービス実施件数：**80件**

### (4) ほっとサービス（住民参加型在宅福祉サービス）事業

住民を主体とした有償の生活支援活動（会員登録制）

- ・会員数及び提供数

	財部	末吉	大隅	合計
依頼会員数	42名	31名	14名	87名
協力会員数	18名	17名	12名	47名
サービス提供数	58件	160件	116件	334件

- ・サービスの内容

買い物支援	ゴミ出し・分別	受診の付添	簡単な庭整備	墓参り代行	歩行・更衣介助	調理	清掃	傾聴	家具移動・補強	その他	合計
71	123	8	0	0	0	0	83	18	0	31	334

・ほっとサービス協力会員連絡会

年月日	場所	参加者	内容
令和6年1月30日	そお生きいき健康センター	<b>18名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支え合いの地域づくりについて</li> <li>・座談会「サービスの充実を目指して」</li> </ul>

・広報研修会

年月日	場所	参加者	内容
令和6年1月23日	そお生きいき健康センター	<b>14名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講話「社協のファンを増やす新しい情報発信を目指して」さいばーとれいん 代表 齊場俊之 氏</li> <li>・講話「伝えたいことを、伝えたいひとに、伝わるかたちに」デザイナー 田添玖美 氏</li> <li>・ワーク「作成物を手直ししてみよう」</li> </ul>

(5) 福祉教育及びボランティア活動推進事業

・市内の全小中高校をボランティア協力校に指定

	小学校	中学校	高等学校	計
ボランティア協力校数	<b>18校</b>	<b>3校</b>	<b>1校</b>	<b>22校</b>
助成金を交付した学校	<b>17校</b>	<b>3校</b>	<b>1校</b>	<b>21校</b>

・ボランティア協力校連絡会の開催

年月日	場所	参加者	内容
令和5年6月21日	財部保健福祉センター	<b>16名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講話「福祉教育の意義とねらいについて」鹿児島県社協ボランティアセンター大迫元信氏</li> <li>・曾於市社協が目指す地域づくりと福祉教育について</li> <li>・意見交換</li> </ul>
令和6年2月21日	財部保健福祉センター	<b>14名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉教育実践発表「福祉教育出前授業を通して～人とつながる地域とつながる～」財部小学校 胡广ヶ野 氏</li> <li>・「地域で守る命の講座」恒吉小学校 山口 氏</li> <li>・グループワーク「福祉教育カリキュラム作成」</li> </ul>

・福祉教育出前講座の開催

地域	参加者数	内訳
財部	<b>264名</b>	財部小（42×3回）126名、中谷（6×5回）30名、財部中（54×2）108名
末吉	<b>159名</b>	柳迫小 24名、諏訪小 15名、末吉中 120名
大隅	<b>50名</b>	大隅中 50名
合計	<b>473名</b>	

・そおオレンジキッズプロジェクト（認知症キッズサポーター養成講座）

年月日	実施場所	人数
令和5年6月30日	中谷小学校	6名
令和5年7月12日	岩南小学校	11名
令和5年10月3日	月野小学校	8名
令和5年11月2日	憶小学校	27名
令和5年11月22日	末吉小学校	78名
令和5年11月27日	大隅北小学校	4名

・サマーボランティア体験活動等の開催

年月日	事業名	参加者	内容
令和5年7月24日	命を守る講座	30名	恒吉小学校
令和5年8月6日 ～ 令和5年8月27日	中・高生向けプログラム	5名	8月6日：オリエンテーション 8月7日～26日：施設での活動 8月27日：ふりかえりの会
令和5年12月17日	ふくしワークショップ	49名	ふくしの学びと地域の方との交流

(6) ふれあい・いきいきサロン事業

・住民主体型の身近な地域における住民の生きがい、つながり、居場所づくりの推進

サロン団体数

設置数	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
	30	38	16	84

助成金交付サロン…59サロン

自主運営サロン…25サロン

・サロン団体への開設補助

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
助成団体数	19	25	15	59
助成額	164,000円	279,000円	152,000円	595,000円

・ふれあい・いきいきサロン・ミニデイ連絡会

年月日	場所	参加者	内容
令和5年9月29日	そお生きいき健康センター	31名	・みんなでやってみよう「折り紙づくり」 講師：鮎川 雅子 氏、丸山 亜由美 氏 ・意見交換

・サロン活動への専門職派遣…（要請なし）

(7) 居場所づくり事業

・情報紙の発行

地域の居場所同士の情報交換、つながりづくりを目的とした情報紙の発行

つながりもん SOO 通信（第10号（6月）、11号（9月）、12号（12月）、13号（3月））

・ほっと café 俺の開催

男性の在宅介護者を対象に同じ立場の人同士が語り、共感し合い、つながりづくりを推進する居場所づくり

年月日	参加者数	主な内容
令和5年4月11日	5名	カフェ・調理（弁当）
令和5年5月18日	3名	カフェ・調理（弁当）
令和5年6月26日	3名	カフェ・調理（弁当）
令和5年7月25日	2名	カフェ・調理（弁当） ※実習生参加
令和5年9月12日	2名	カフェ・調理（弁当） ※実習生参加
令和5年10月10日	3名	カフェ・調理（弁当）
令和5年11月14日	3名	カフェ・調理（弁当）、口腔ケアのミニ講話
令和5年12月12日	5名	カフェ・調理（弁当）
令和6年1月16日	5名	カフェ・調理（弁当）
令和6年2月13日	7名	カフェ・調理（弁当）
令和6年3月12日	5名	カフェ・調理（弁当）

・男子ごはんの開催

主に男性の一人暮らし高齢者を対象とした料理教室を開催。食の自立を図ると共に仲間づくり、地域参加を促進する居場所づくり。

年月日	参加者数	主な内容
令和5年4月28日	6名	調理を主とした交流
令和5年5月26日	3名	調理を主とした交流
令和5年6月28日	5名	調理を主とした交流
令和5年7月14日	4名	調理を主とした交流
令和5年8月25日	5名	調理を主とした交流
令和5年9月29日	5名	調理を主とした交流
令和5年10月20日	6名	調理を主とした交流
令和5年11月24日	6名	調理を主とした交流
令和5年12月15日	6名	調理を主とした交流
令和6年1月24日	7名	調理を主とした交流
令和6年2月20日	7名	調理を主とした交流
令和6年3月20日	7名	調理を主とした交流



(8) 令和5年度赤い羽根ポストコロナ社会に向けた福祉活動支援事業における子ども・地域食堂支援事業

令和4年度にコロナ禍における子ども食堂・地域食堂の活動支援として、参集型の活動が困難な状況におけるお弁当配布活動の負担軽減を図るため、お弁当配布に係る資材等の配付を行いました。

その後の活動や継続的な支援についてヒアリングを行ったところ、まだまだ、参集型への切り替えは難しく、しばらくは現状の活動を継続していくとのことで、継続した支援の必要性があることから、令和4年度の支援に対する意見をもとに資材の配付による活動の支援を行いました。

助成金額：250,000円

配付団体：まる子子ども食堂、曾於ふれあい食堂、なないろ子ども食堂

配付物：1団体あたり（令和5年8月28日、29日、9月1日配付）

品名	数量	品名	数量
弁当容器	50×16箱	濃口醤油	6本
弁当容器（蓋）	50×16箱	薄口醤油	6本
ビニール袋	100×8P	みりん	6本
使い捨て手袋	200×10箱	酒	6本
ラップ	5本	食用油	6本
アルミホイル	5本	砂糖	6袋
クッキングシート	5本	本だし	3個
ペーパータオル	3ケース	S&Bカレー	2個

4 歳末たすけあい募金助成事業

(1) お掃除サポート事業（再掲）

障がい者の方が自宅で快適に生活できるよう年末年始のお掃除を支援(専門業者に委託)

令和5年度実施件数…80件

5 生活支援体制整備事業（受託事業）

地域で生活する高齢者等が自助、共助、公助による切れ目のない支援によりその人らしく安心して生活できるよう、地域による生活支援の仕組みづくりを推進。

(1) 財部地域生活支援体制整備事業

・各種会議出会状況

生活支援体制整備事業第2層連絡会	1回	第2層地区別打合せ	1回
地区民児協定例会	6回	地域ケア個別会議	4回
自立支援会議	3回	サロン、体操教室立ち上げ関係	3回
保健事業と介護予防の一体的実施事業	2回	校区社協事業打合せ	17回
そおオレンジキッズプロジェクト	1回		

・資源把握活動状況

サロン、体操教室、ミニデイ訪問	7回	ほっとカフェ訪問	2回
-----------------	----	----------	----

・その他

校区社協ネットワーク会議、支え合いマップ作り等

(2) 末吉地域生活支援体制整備事業

・各種会議出会状況

生活支援体制整備事業第2層連絡会	1回	第2層地区別打合せ	2回
地区民児協定例会	12回	地域ケア個別会議	10回
自立支援会議	10回	サロン、体操教室立ち上げ関係	5回
保健事業と介護予防の一体的実施事業	1回	校区社協事業打合せ	12回
そおオレンジキッズプロジェクト	3回		

・資源把握活動状況

サロン、体操教室、ミニデイ訪問	13回
-----------------	-----

・その他

校区社協ネットワーク会議等

(3) 大隅地域生活支援体制整備事業

・各種会議出会状況

生活支援体制整備事業第2層連絡会	1回	第2層地区別打合せ	0回
地区民児協定例会	5回	地域ケア個別会議	4回
自立支援会議	4回	サロン、体操教室立ち上げ関係	1回
保健事業と介護予防の一体的実施事業	4回	校区社協事業打合せ	5回
そおオレンジキッズプロジェクト	2回		

・資源把握活動状況

サロン、体操教室、ミニデイ訪問	9回		
-----------------	----	--	--

・その他

校区社協ネットワーク会議、座談会、支え合いマップ作り等

## 6 福祉資金貸付事業

世帯の生活の自立と在宅福祉、生活助長を図ることを目的とした、資金貸付と相談支援

(1) 相談・援助と課題解決への支援・・・88件

(2) 生活福祉資金貸付事業への協力

・生活福祉資金貸付状況

貸付種類別	件数	金額
総合支援資金 生活支援費	54件	29,950,000円
うちコロナ特例	53件	29,050,000円
福祉資金 福祉費	1件	250,000円
障害者用自動車購入経費	2件	3,500,000円

貸付種類別		件数	金額
	冠婚葬祭経費	2件	419,000円
	住居移転等経費	3件	882,000円
	その他日常生活経費	0件	0円
教育支援資金	教育支援費・就学支度費	8件	17,019,270円
	教育支援費	1件	1,440,000円
	就学支度費	5件	1,625,000円
福祉資金 緊急小口資金		63件	11,100,000円
	うちコロナ特例	58件	10,600,000円
計		139件	66,185,270円

(3) 地域くらし・ささえあい事業

・特例貸付件数

資金		貸付件数	償還完了	免除	猶予	滞納	償還中
緊急小口		111件	1件	53件	6件	15件	36件
総合支援資金	初回	62件	0件	32件	3件	7件	20件
	延長	13件	0件	7件	0件	0件	6件
	再貸付	17件	0件	0件	0件	1件	16件
合計		203件	1件	92件	9件	23件	78件

・相談支援件数

	電話	訪問	来所	その他	計
合計	122件	70件	78件	35件	305件

(4) 小口福祉資金貸付事業

・小口福祉資金の貸付状況

	財部地域	末吉地域	大隅地域	合計
当年度貸付件数(件)	4件	7件	3件	14件
当年度貸付金額(円)	15,000円	60,000円	125,000円	200,000円
当年度償還額(円)	64,000円	66,500円	104,000円	234,500円

未償還額計(円)	93,000円	161,000円	38,000円	292,000円
----------	---------	----------	---------	----------

## 7 一般介護予防事業（市委託事業）

介護予防と居場所づくりによるフレイル予防、地域参加、生きがい、つながりづくりの促進。

### ・一般介護予防事業 転倒予防教室実績

財部地区	開催校区、開催地域、 開催場所	開催 日数	参加者		指導補助員	
			実人数	延利用回数	実人数	活動延回数
西村体操教室	財部校区北俣、西村自治会、西村公民館	12日	36名	269回	3名	14回
きらり体操教室	財部保健福祉センター	9日	19名	125回	2名	11回

末吉地区	開催校区、開催地域、 開催場所	開催 日数	参加者		指導補助員	
			実人数	延利用回数	実人数	活動延回数
野田体操教室	南部校区、野田自治会、野田自治公民館	12日	16名	158回	1名	10回
大園体操教室	岩北校区、大園自治会他、大園自治公民館	11日	19名	154回	1名	10回
きばろかい体操教室	深川校区、内村、友常、坂下自治会、内村研修センター	6日	18名	108回	2名	10回
南部体操教室	南部校区、南部地区、南部地区公民館	4日	17名	101回	1名	10回
松尾体操教室	南部校区、松尾自治会松尾自治公民館	6日	16名	60回	2名	7回
久保体操教室	櫛校区、久保自治会久保自治公民館	2日	6名	8回	1名	2回

大隅地区	開催校区、開催地域、 開催場所	開催 日数	参加者		指導補助員	
			実人数	延利用回数	実人数	活動延回数
新原長寿会	岩川校区、新原自治会、新原公民館	12日	16名	88回	2名	6回
すずらん	月野校区、持留、上勢井、岡元自治会、持留公民館	12日	6名	42回	2名	10回
和快志柄	月野校区、自治会、志柄公民館	12日	14名	109回	2名	11回

・体操教室連絡会

日付	場所	参加者数	内容
令和5年7月21日	そお生きいき健康センター	<b>37名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレイル予防について</li> <li>・音楽体操</li> <li>・情報交換</li> </ul>

・介護予防普及啓発 人材が輝く地域づくりフェスタ

日付	場所	参加者数	内容
令和5年12月1日	末吉総合体育館	<b>134名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体操教室取り組み発表</li> <li>・口腔体操指導、体操</li> <li>・サンバのリズムで楽しく体Soo</li> </ul>

### III 地域福祉課 事業係関係

事業係は、新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行しましたが、引き続き感染症の予防に努めながら、業務継続マニュアルに基づき、サービスが安定的、継続的に提供できるよう取り組みました。

居宅介護支援事業については、コロナ禍で開催ができていなかった他事業所との合同研修会や介護支援専門員実習生の受入についても実施し、継続して特定事業所加算要件を満たしながら事業に取り組みました。今後も利用者やご家族、地域の方々の安心した生活を支援するため、各々のケアマネジメント能力の向上に努めていきます。

訪問介護事業については利用者数及び利用回数が減ったことにより収入も大幅に減少しましたが、訪問介護員の働き方の見直しを行い、勤務時間が増えたことで新規の利用者の受け入れも行えるようになりました。

訪問入浴介護事業については、看取り期の利用者も多い中、他職種との連携を強化し、サービス体制を構築することができ、前年度を上回る実績となりました。

訪問介護及び訪問入浴事業所においては、BCP の見直し及び訓練を実施することで、緊急時に対応できる体制づくりに努めました。

通所介護事業は、介護給付費算定に係る体制等について前年度と変更はありませんでしたが、実績については目標数値の 8~9 割に留まりました。事業の実施にあたっては、外部の講師による研修などを通して、職員のモチベーションやスキルアップによるサービスの質の向上に努めました。

小規模多機能ホームより愛さかもとは、登録定員 22 名に近い登録者数を維持できましたが、入院や入院継続により収入が減少となりました。

小規模多機能型居宅介護として利用者の状態に応じて、「通い」「訪問」「宿泊」による柔軟なサービス提供を行いました。

訪問給食サービスは、利用者数の実績については目標数値の 95% となりましたが、経常経費の増加に伴い、市からの委託料が増額となったため、増収となりました。職員全員で配達業務を実施することで、利用者の状況の把握と関係機関へのつなぎに努め、利用者の要望する配食内容に近づけられるよう、職員全体で衛生研修の実施や配食内容の検討会を実施し、サービスの満足度の向上に取り組みました。

今後も地域福祉の推進を図ることを意識しながら取り組んでいきます。

## 1 福祉サービス事業

### (1) 居宅介護支援事業（第1号介護予防支援事業含む）

#### ・居宅介護支援事業経営指標

経営指標	各指標	令和5年度	令和4年度	差分
事業所データ	常勤換算職員数	5.1 人	6.6 人	-1.5 人
	延べケアプラン数(介護)	2,052 件	2,375 件	-323 件
	延べケアプラン数(予防)	88 件	91 件	-3 件
	営業日数	240 日	246 日	-6 日
	平均介護度	2.08	2.1	-0.02
収益性	サービス活動収益	33,083,146 円	38,644,360 円	-5,561,214 円
	サービス活動費用	28,885,264 円	36,192,882 円	-7,307,618 円
	サービス活動増減差額	4,197,882 円	2,451,478 円	1,746,404 円
	増減差額率	12.7 %	6.3 %	6.4 %
機能性	1月平均ケアプラン数	178 件	206 件	-28 件
	職員1人当たりケアプラン数	35.1 件	31.1 件	4 件
	ケアプラン1件当たりのサービス活動収益	15,459 円	15,671 円	-212 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	78.5 %	85.2 %	-6.7 %
	経費率(事務費,事業費)	8.6 %	8.3 %	0.3 %
	減価償却費率	0.2 %	0.2 %	0 %
生産性	職員1人当たり給与費	5,105,637 円	4,986,940 円	118,697 円
	職員1人当たりサービス活動収益	6,508,160 円	5,855,206 円	652,954 円
	労働生産性	5,906,745 円	5,326,076 円	580,669 円
	労働分配率	86.4 %	93.6 %	-7.2 %

#### ・その他

ア 定例会の開催（毎週）

イ 介護支援専門員合同勉強会（学びの会）、合同勉強会の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年3月4日	大隅支所	14名 ※社協職員5名を含む	令和6年度介護報酬改定について ・新たな加算要件の解釈確認 ・重要事項説明書の点検作業等

ウ 特定事業所としての体制維持

特定事業所加算IIの要件でもある主任介護支援専門員の確保（維持）や介護支援専門員の更新時期の管理し、実習生受入体制やその他事業所との連携強化に努めました。

エ 法定研修等における実習受入事業所としての人材育成協力体制の確保

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年2月9日、 16日、22日、26日 (計4日間)	大隅支所	1名	令和5年度 鹿児島県介護支援専門員 実務研修実習受入要件に添って対応 (ケアマネジメント業務に関する見学・観察 実習)

オ 介護支援専門員業務関連の統一化

支援経過や担当者会議録、居宅サービス計画書の文言等の統一化を図りました。

カ 運営基準に基づく業務遂行の徹底及び確認を行いました。

キ 介護支援専門員協議会、その他関連団体等が開催する研修会への積極的参加…加入している協議会等への研修参加をはじめ、県や他法人が主催する研修に現地ならびにオンライン等にて参加

ク 多職種連携会議等への参加…令和5年度実績なし ※開催自体がなし

ケ BCP（事業継続計画）の作成・定期的な見直しの実施

年月日	場所	参加者	主な内容
令和5年7月10日	大隅支所	4名	災害時における机上訓練の実施

(2) 訪問介護事業（第1号訪問事業含む）

・訪問介護等事業経営指標

経営指標	各指標	令和5年度	令和4年度	差分
事業所 データ	常勤換算職員数	4.9 人	6.1 人	-1.2 人
	延べ利用者数	313 人	429 人	-116 人
	延べ利用者数(基準型・総合)	320 人	364 人	-44 人
	利用者延べ回数	3,516 件	4,637 件	-1,121 件
	利用者延べ回数(基準型・総合)	1,920 件	2,142 件	-222 件
	営業日数	366 日	365 日	1 日
	平均介護度	1.21	1.28	-0.07
収益性	サービス活動収益	20,619,008 円	26,206,807 円	-5,587,799 円
	サービス活動費用	20,756,753 円	24,707,169 円	-3,950,416 円
	サービス活動増減差額	-137,745 円	1,499,638 円	-1,637,383 円
	増減差額率	-0.7 %	5.7 %	-6.4 %
機能性	1日平均利用回数	14.9 件	18.6 件	-3.7 件
	職員1人当たり1日の担当利用回数	3.1 件	3 件	0.1 件
	職員1人当たりサービス活動収益	3,793 円	3,866 円	-73 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	93.5 %	86.5 %	7.0 %



	経費率(事務費,事業費)	7.1 %	7.6 %	-0.5 %
	減価償却費率	0 %	0.2 %	-0.2 %
生産性	職員 1 人当たり給与費	3,965,381 円	3,713,365 円	252,016 円
	職員 1 人当たりサービス活動収益	4,242,667 円	4,296,198 円	-53,531 円
	労働生産性	3,890,280 円	3,912,553 円	-22,273 円
	労働分配率	101.9 %	94.9 %	7 %

・その他

ア 定例会の開催（毎月）

イ 各関係団体等が開催する研修会への参加…令和 5 年 6 月アンガーマネジメント研修受講

ウ 介護福祉士資格取得の促進…令和 5 年度取得者なし

エ 認知症ケア等の専門知識の強化…令和 5 年 8 月事業所内研修にて実施

オ 統一した支援実施のためのヘルパー間の連携強化…定例会にてケース検討実施、LINE ワークスでの迅速な情報共有

カ 関係機関・医療・福祉サービスと連携を図り総合的なサービスの提供…担当者会議、適宜ケース会の出席

キ BCP（事業継続計画）の定期的な見直し・訓練・研修の実施…令和 5 年 2 月に事業所内研修、事業継続計画見直し、卓上訓練実施

ク 事業継続の為に人材確保…求人内容等の見直し実施、令和 6 年 3 月に 1 名採用

### (3) 訪問入浴介護事業（介護予防訪問入浴介護含む）

・訪問入浴介護事業経営指標

経営指標	各指標	令和 5 年度	令和 4 年度	差分
事業所データ	常勤換算職員数	1.5 人	1.6 人	-0.1 人
	延べ利用者数	107 人	80 人	27 人
	利用者延べ回数	684 件	507 件	177 件
	営業日数	258 日	205 日	53 日
	平均介護度	3.87	4.06	-0.19
収益性	サービス活動収益	9,676,302 円	7,527,675 円	2,148,627 円
	サービス活動費用	5,515,307 円	6,194,898 円	-679,591 円
	サービス活動増減差額	4,160,995 円	1,332,777 円	2,828,218 円
	増減差額率	43 %	17.7 %	25.3 %
機能性	1 日平均利用回数	2.7 件	2.5 件	0.2 件
	職員 1 人当たり 1 日の担当利用回数	1.8 件	1.5 件	0.3 件
	職員 1 人当たりサービス活動収益	14,147 円	14,847 円	-700 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	49.1 %	73.5 %	-24.4 %
	経費率(事務費,事業費)	7.9 %	8.8 %	-0.9 %

経営指標	各指標	令和5年度	令和4年度	差分
	減価償却費率	0 %	0 %	0 %
生産性	職員1人当たり給与費	3,242,333 円	3,458,441 円	-216,108 円
	職員1人当たりサービス活動収益	6,608,744 円	4,704,797 円	1,903,947 円
	労働生産性	6,058,355 円	4,260,376 円	1,797,979 円
	労働分配率	53.5 %	81.2 %	-27.7 %

・その他

ア 定例会の開催（毎月）

イ 各関係団体等が開催する研修会への参加

年月	研修内容
令和5年7月	緊急時における対応
令和5年10月	移乗介助技術と腰痛対策
令和5年11月	訪問入浴介護の現況と介護報酬改定に向けて

ウ 感染防止のための洗浄消毒の徹底と定期的な感染症防止研修の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和5年6月21日	本所	5名	訪問入浴介護における感染予防策

エ 医療の高度化に伴う各医療機関及び訪問看護事業所との連携強化…担当者会議、適宜ケース会議の出席

オ 入浴機器類の定期的点検の実施と入浴機器の安全確保…令和5年11月有償定期点検実施、令和5年6月機材メンテナンスセミナー受講

カ 入浴車両の安全運転と交通法規の遵守徹底…令和5年11月法令講習参加

キ BCP（事業継続計画）の定期的な見直し・訓練・研修…R5.2月事業所内研修、事業継続計画見直し、卓上訓練実施

ク 曾於市唯一の訪問入浴介護事業所としての啓発活動…福祉教育出前講座参加

#### (4) 通所介護事業（第1号通所事業含む）

・通所介護等事業経営指標

経営指標	各指標	令和5年度	令和4年度	差分
事業所データ	定員数	36 人	36 人	0 人
	常勤換算職員数	11 人	11.2 人	-0.2 人
	利用者延べ回数	5,016 件	5,623 件	-607 件
	利用者延べ回数(基準型)	1,054 件	783 件	271 件
	利用者延べ回数(基準緩和型)	249 件	372 件	-123 件
	営業日数	309 日	309 日	0 日
	平均介護度	1.26	1.44	-0.18
収益性	サービス活動収益	50,656,846 円	55,959,775 円	-5,302,929 円

経営指標	各指標	令和5年度	令和4年度	差分
	サービス活動費用	41,634,937 円	46,202,613 円	-4,567,676 円
	サービス活動増減差額	9,021,909 円	9,757,162 円	-735,253 円
	増減差額率	17.8 %	17.4 %	0.4 %
機能性	1月平均利用回数	19.6 人	20.7 人	-1.1 人
	1日当たり平均利用率(稼働率)	54.6 %	57.6 %	-3 %
	利用者10人当たり職員数	5.6 人	5.4 人	0.2 人
	利用者1人1日当たりのサービス活動収益	8,345 円	8,736 円	-391 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	64 %	62.2 %	1.8 %
	経費率(事務費,事業費)	17 %	18.1 %	-1.1 %
	減価償却費率	1.4 %	2.4 %	-1 %
生産性	職員1人当たり給与費	2,919,696 円	3,091,697 円	-172,001 円
	職員1人当たりサービス活動収益	4,605,168 円	4,996,408 円	-391,240 円
	労働生産性	3,705,264 円	3,937,348 円	-232,084 円
	労働分配率	78.8 %	78.5 %	0.3 %

・その他

ア 定例会の開催(毎月)

イ 法定研修に加え、認知症ケアや介護技術に関する勉強会の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和5年9月14日	大隅	通所全職員	救急救命法
令和5年11月8日 令和5年11月15日	大隅	通所全職員	アンガーマネジメント研修
令和5年11月9日	大隅	通所全職員	交通安全教室
令和5年12月5日	大隅	通所全職員	「認知症を正しく理解し尊厳のある支援を」
令和6年2月8日	大隅	通所管理者	災害ボランティアセンター設置・運営訓練

ウ 送迎車両の整備と乗車前後点検の実施、及び安全運転と交通法規の遵守徹底を図りました。

エ 法令遵守の徹底、身体拘束・虐待防止の徹底

・本会地域福祉課事業係虐待防止委員会の決定事項に沿って、下記の各研修を実施し、事業所内で周知徹底を図りました。

年月日	場所	参加者	主な内容
令和5年7月21日	通所	通所管理者	権利擁護推進員養成研修講師養成研修
令和5年9月4日	通所	通所全職員	身体拘束・虐待防止研修
令和5年11月6日	通所	通所職員10名	プライバシー保護・法令遵守

オ 感染防止のための洗浄消毒の徹底と定期的な感染防止研修の開催…定例会等で法令研修会の開催

カ 曾於市介護予防・日常生活支援総合事業に応じた事業の展開と、それに伴う曾於市認定介護予防サポーターの育成…令和6年2月29日に令和5年度介護予防従事者等研修会に参加

キ 介護福祉士資格取得の促進…令和5年度介護福祉士国家試験合格者**1名**

- ク 地域住民やボランティア団体、関係機関との連携及び協力…令和5年11月8日に地域住民や大隅曾於地区消防組合と協働での弥五郎伝説の里全館避難訓練（火災）実施
- ケ BCP（事業継続計画）の定期的な見直し・訓練・研修の実施…令和5年7月5日に当事業所のBCPに関する研修や見直しを行いました。
- コ 職場環境の整備…タブレット活用による業務効率化の強化を図りました。

(5) 小規模多機能型居宅介護事業（介護予防小規模多機能型居宅介護含む）  
・小規模多機能型居宅介護サービス経営指標

経営指標	各指標	令和5年度	令和4年度	差分
事業所 データ	定員	22 人	22 人	0 人
	常勤換算職員数	10.3 人	10.4 人	-0.1 人
	延べ登録者数	245 人	227 人	18 人
	延べ通い回数	2,969 件	2,450 件	519 件
	延べ宿泊回数	196 件	168 件	28 件
	延べ訪問回数	5,507 件	4,535 件	972 件
	営業日数	366 日	365 日	1 日
	平均介護度	2.1	2.28	-0.18
収益性	サービス活動収益	54,819,810 円	54,829,256 円	-9,446 円
	サービス活動費用	44,907,813 円	45,762,967 円	-855,154 円
	サービス活動増減差額	9,911,997 円	9,066,289 円	845,708 円
	増減差額率	18.1 %	16.5 %	1.6 %
機能性	1月平均登録者数	20.4 人	18.9 人	1.5 人
	1月当たり平均登録率(稼働率)	92.8 %	86 %	6.8 件
	登録者1人当たりの サービス活動収益	223,754 円	241,539 円	-17785 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	72.8 %	73.8 %	-1 %
	経費率(事務費,事業費)	8.6 %	9.1 %	-0.5 %
	減価償却費率	1.6 %	2 %	-0.4 %
生産性	職員1人当たり給与費	3,871,451 円	3,888,784 円	-17,333 円
	職員1人当たりサービス活動収益	5,321,451 円	5,272,044 円	49,407 円
	労働生産性	4,743,085 円	4,634,929 円	108,156 円
	労働分配率	81.6 %	83.9 %	-2.3 %

・その他

- ア 定例会の開催（毎月）及び運営推進会議の開催（隔月）
- イ 認知症ケアや介護技術の勉強会の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年1月16日	事業所	職員全員	認知症の理解を深める

ウ 地域との連携強化と地域福祉活動の促進

- ・地域の会議へ出席及び行事等へ参加、またサロン等で講話の実施。
- ・地域住民からの困り事や相談に対応、関係機関への繋ぎや連携を図りました。

エ 地域包括ケアシステム推進を担う事業所としての機能強化（宿泊機能強化等）

- ・要介護度が重くても介護者の負担を軽減しながら住み慣れた自宅で生活できるように緊急時なども柔軟に対応。

オ 認知症に対する地域の理解促進のための啓発活動

- ・令和5年12月7日に大隅北小学校5年生に対しての講話「認知症や小規模多機能型居宅介護の役割について」を実施し、令和6年1月30日に事業所にて利用者との交流会を開催。

(オレンジキッズプロジェクト)

カ 感染防止及び衛生管理のための定期的な研修の開催

年月日	場所	参加者	主な内容
令和6年2月22日	事業所	職員全員	事業所における感染症対策・対応

キ BCP（事業継続計画）の定期的な見直し・訓練・研修の実施…未実施

ク 各種資格取得の促進…令和6年度資格取得者なし

(6) 居宅介護事業（重度訪問介護事業含む）

- ・居宅介護サービス経営指標

経営指標	各指標	令和5年度	令和4年度	差分
事業所データ	常勤換算職員数	1.2 人	1.9 人	-0.7 人
	延べ利用者数	84.5 人	96 人	-11.5 人
	利用者延べ回数	1,169 人	1,942 人	-773 人
	営業日数	328 日	365 日	-37 日
	平均障がい支援区分	3.85	4.18	-0.33
収益性	サービス活動収益	6,689,320 円	9,400,012 円	-2,710,692 円
	サービス活動費用	6,634,204 円	7,487,857 円	-853,653 円
	サービス活動増減差額	55,116 円	1,912,155 円	-1,857,039 円
	増減差額率	0.8 %	20.3 %	-19.5 %
機能性	1日平均利用回数	3.6 件	5.3 件	-1.7 件
	職員1人当たり1日の担当利用回数	3 件	2.8 件	0.2 件
	利用者1件当たりのサービス活動収益	5,722 円	4,840 円	882 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	92.5 %	72.6 %	19.9 %
	経費率(事務費,事業費)	6.7 %	7 %	-0.3 %
	減価償却費率	0 %	0 %	0 %
生産性	職員1人当たり給与費	5,189,719 円	3,593,721 円	1,595,998 円
	職員1人当たりサービス活動収益	5,613,415 円	4,947,375 円	666,040 円

経営指標	各指標	令和 5 年度	令和 4 年度	差分
	労働生産性	5,174,213 円	4,546,468 円	627,745 円
	労働分配率	100.3 %	79 %	21.3 %

・その他

ア 定例会の開催（毎月）

イ 障がいに応じた介護技術の勉強会の開催…令和 5 年度実績なし

ウ 精神障がい及び知的障がい者の理解のための研修会への参加…令和 5 年度実績なし

エ 相談支援事業所との連携強化…担当者会議、適宜ケース会議の出席

オ 各関連団体等が開催する研修会への参加…令和 5 年 6 月アンガーマネジメント研修受講

カ 介護福祉士資格取得の促進…令和 5 年度取得者なし

キ 24 時間サービス提供体制の強化…緊急携帯保持等にて 24 時間対応

ク 統一した支援実施のためのヘルパー間の連携強化…定例会にてケース検討実施、LINE ワークスでの迅速な情報共有

(7) 地域生活支援事業（障害者総合支援法等に基づく訪問入浴サービス事業・生活サポート事業）

・訪問入浴サービス経営指標

経営指標	各指標	令和 5 年度	令和 4 年度	差分
事業所 データ	常勤換算職員数	0.4 人	1.2 人	-0.8 人
	延べ利用者数	27 人	24 人	3 人
	利用者延べ回数	216 件	182 件	34 件
	営業日数	152 日	183 日	-31 日
	平均障がい支援区分	4.67	4.5	0.17
収益性	サービス活動収益	2,700,000 円	2,275,000 円	425,000 円
	サービス活動費用	1,396,127 円	1,870,939 円	-474,812 円
	サービス活動増減差額	1,303,873 円	404,061 円	899,812 円
	増減差額率	48.3 %	17.8 %	30.5 %
機能性	1 月平均利用回数	1.4 件	1 件	0.4 件
	職員 1 人当たり 1 日の担当利用回数	3.5 件	0.8 件	2.7 件
	利用者 1 件当たりのサービス活動収益	12,500 円	12,500 円	0 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	44.1 %	73.4 %	-29.3 %
	経費率(事務費,事業費)	7.7 %	8.8 %	-1.1 %
	減価償却費率	0 %	0 %	0 %
生産性	職員 1 人当たり給与費	2,893,343 円	1,392,215 円	1,501,128 円
	職員 1 人当たりサービス活動収益	6,568,011 円	1,895,833 円	4,672,178 円
	労働生産性	6,039,445 円	1,716,419 円	4,323,026 円

経営指標	各指標	令和5年度	令和4年度	差分
	労働分配率	47.9 %	81.1 %	-33.2 %

- ・生活サポート事業利用実績…実績なし
- ・移動支援事業経営指標（受託事業）

経営指標	各指標	令和5年度	令和4年度	差分
事業所 データ	延べ利用者数	28 人	16 人	12 人
	利用者延べ回数	46 件	26 件	20 件
	営業日数	45 日	26 日	19 日

#### (8) 訪問給食サービス事業

- ・大隅地区高齢者訪問給食サービス事業（受託事業）経営指標

経営指標	各指標	令和5年度	令和4年度	差分
事業所 データ	常勤換算職員数	6.1 人	5.8 人	0.3 人
	延べ利用者数(委託)	1,714 人	1,768 人	-54 人
	延べ利用者数(自主)	68 人	64 人	4 人
	利用者延べ配食数(委託)	42,637 人	44,594 人	-1,957 人
	利用者延べ配食数(自主)	1,009 人	1,059 人	-50 人
	営業日数	243 日	243 日	0 日
収益性	サービス活動収益	38,897,600 円	36,226,260 円	2,671,340 円
	サービス活動費用	35,127,869 円	35,568,081 円	-440,212 円
	サービス活動増減差額	3,769,731 円	658,179 円	3,111,552 円
	増減差額率	9.7 %	1.8 %	7.9 %
機能性	1日平均利用配食数	179.6 件	187.9 件	-8.3 人
	職員1人当たり1日の担当利用配食数	29.4 件	32.4 件	-3 人
	利用者1件当たりのサービス活動収益	912 円	812 円	100 円
合理性	人件費率(人件費,福利厚生費)	54.5 %	59.2 %	-4.7 %
	経費率(事務費,事業費)	34.5 %	36.9 %	-2.4 %
	減価償却費率	2.3 %	3.3 %	-1 %
生産性	職員1人当たり給与費	3,018,436 円	3,038,529 円	-20,093 円
	職員1人当たりサービス活動収益	6,371,868 円	6,245,907 円	125,961 円
	労働生産性	3,516,481 円	3,053,302 円	463,179 円
	労働分配率	85.8 %	99.5 %	-13.7 %

- ・その他

ア 定例会の開催（毎月）



- イ 衛生管理の徹底及び感染防止のための定期的研修の実施…定例会等で法令研修会の開催
- ウ 調理機器の老朽化による改修のための市との協議

年月日	場所	参加者	主な内容
令和5年8月21日	市役所本所	8名	調理機器の老朽化による調理機器交換のための協議

- エ 身体状況及び個別のニーズに応じた食事提供の実施…食札を使用した個別対応（食事形態の個別対応やアレルギー食・減塩・カリウム除去食の個別対応）
- オ 各事業所や民生委員、在宅福祉アドバイザー等との連携による見守り支援…入退院や在宅状況の各関係機関との情報共有と連携の実施
- カ 配達車両の整備、乗車前後点検の実施及び安全運転と交通法規の遵守徹底をしました。
- キ 栄養士会及び各関係事業所が開催する研修会及び高齢者対応給食提案会への参加
  - ・栄養士会開催の勉強会（調理実習）に参加  
（総会：令和5年11月21日、研修会：令和6年2月6日）
  - ・各関係事業所開催の高齢者対応給食提案会及び試食会・研修会に参加

年月日	事業所	主な内容
令和5年4月20日	アサヒ物産	非常食展示・試食・提案会
令和5年9月20日	南給	福祉関係を含む食品展示・試食・提案会
令和5年11月6日	日本食研	提案・試食会
令和6年2月29日	日本食研	提案・試食会
令和6年3月16日	倉府食品	食品展示・提案会



#### IV 権利擁護センター関係

福祉サービス利用支援事業は、専門員と支援員が連携を図りながら、54名の利用者の福祉サービス利用支援に取り組み、法人後見事業では、成年後見人として本会が受任した件数は9件となり、本人の意思決定支援を踏まえながら、継続的な権利擁護に努めました。

また、市より受託している成年後見制度利用促進事業の中核機関事業については、成年後見制度等の相談対応、市民向け権利擁護講座、後見人の集い、出前講座等をそれぞれ開催し、成年後見制度利用促進に向けて積極的に取り組みました。

「身寄りのない方の支援に関するガイドライン」については、各関係機関から作業部会を開催の他、先進的に取り組んでいる専門職等との意見交換会を踏まえて、引き続き内容等を協議し、医療機関等からの意見を聴取するなど、現場に則したガイドライン作成にむけて取り組みました。

今後も、認知症高齢者や障がい者等、地域において権利を主張することが困難な市民の方々の権利を擁護するために、各関係機関と連携・協働しながら取り組んで参ります。

#### 権利擁護センター関係事業実績

##### 1 福祉サービス利用支援事業（日常生活自立支援事業）

(1) 専門員数、支援員数、実利用者数

- ・専門員数…3人
- ・支援員数…18人
- ・実利用者数

実施年度	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合計
令和5年度	41人	5人	8人	0人	54人
令和4年度	49人	7人	7人	0人	63人
前年度対比	-8人	-2人	1人	0人	-9人

(2) 相談の受付

実施年度	相談援助件数
令和5年度	1,498人
令和4年度	1,392人
前年度対比	106人

(3) 支援員連絡会の開催

会議名	年月日	参加者数	主な内容
福祉サービス利用支援支援員連絡会 (本会主催)	令和5年6月29日	23人	・講義「事例検討を通じて利用支援員に必要なスキルを学ぶ」 講師 柏木洋人氏（県社協生活支援部福祉サービス利用支援室） ・事例検討、グループワーク ・利用支援員の役割について

会議名	年月日	参加者数	主な内容
福祉サービス利用 支援支援員研修会 (県社協主催)	令和5年11月28日	7名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義「福祉サービス利用支援事業の現状について」</li> <li>・ 講演「精神障害者とのコミュニケーションの取り方」</li> </ul> 講師：公益社団法人鹿児島県社会福祉士会
福祉サービス利用 支援支援員連絡会 (本会主催)	令和6年3月11日	17名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用支援員の雇用形態について</li> <li>・ 事務処理について（変更点等）</li> <li>・ 令和5年度の活動の振り返り（意見交換）</li> </ul>

(4) 専門員会議、利用支援員研修会への参加

研修会名	年月日	参加者数	主な内容
第1回専門員会議	令和5年8月1日	2人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施状況及び実地業務調査等について</li> <li>・ 福祉サービス利用支援事業に係る事務処理について</li> <li>・ 成年後見制度利用促進について</li> <li>・ 知的障害者の自立を促す金銭管理について</li> </ul>
第2回専門員会議	令和6年2月28日	1人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施状況及び実地業務調査等について</li> <li>・ 福祉サービス利用支援事業に係る事務処理について</li> <li>・ 成年後見制度利用促進について</li> <li>・ 認知症高齢者の意思決定支援について</li> </ul>

(5) 事業活動計算書

・ 福祉サービス利用支援事業経営指標

経営指標	各指標	令和5年度	令和4年度	差分
収益性	サービス活動収益	4,032,200 円	3,895,000 円	137,200 円
	サービス活動費用	9,972,800 円	10,235,121 円	-262,321 円
	サービス活動増減差額	-5,940,600 円	-6,340,121 円	399,521 円
	増減差額率	-147.3 %	-162.8 %	15.5 %

## 2 法人後見に関する事業

### (1) 後見業務従事職員数、成年後見支援員数、実利用者数

- ・後見業務従事職員数…**3人**
- ・成年後見支援員数…**0人**（配置なし）
- ・実利用者数

	後見	保佐	補助	合計
令和5年度	<b>7人</b>	<b>0人</b>	<b>0人</b>	<b>7人</b>
令和4年度	<b>8人</b>	<b>0人</b>	<b>0人</b>	<b>8人</b>
前年度対比	<b>-1人</b>	<b>0人</b>	<b>0人</b>	<b>-1人</b>

### (2) 発見、相談の受付（重層的なアウトリーチ機能の確保）

実施年度	相談援助件数
令和5年度	<b>110人</b>
令和4年度	<b>181人</b>
前年度対比	<b>-71人</b>

### (3) 運営委員会の開催

会議名	年月日	参加者数	主な内容
令和5年度運営委員会	令和6年2月6日	<b>委員5名 (内1名オンライン) 事務局5名</b>	委嘱状交付 協議事項として ・委員長・副委員長選任 ・法人後見における遺産分割協議等、その他について

### (4) 関係機関が主催する連絡会への参加

会議名	年月日	参加者数	主な内容
実績なし			

### (5) 各種研修会への参加

研修会名	年月日	参加者数	主な内容
成年後見制度利用促進法における中核機関の役割と実務研修	令和5年8月7日	<b>2人</b>	・権利擁護の基本、中核機関の役割 ・権利擁護支援の実際と取り組み 他
令和5年度成年後見市町村長申立研修会	令和6年2月20日	<b>1名</b>	・事例報告 ・グループワーク ・中核機関未設置市町村との個別意見交換

(6) 権利擁護センター研修会の開催

通算	年月日	参加者数	主な内容
実績なし			

(7) 事業活動計算書

・法人後見事業経営指標

経営指標	各指標	令和5年度	令和4年度	差分
収益性	サービス活動収益	2,092,739 円	1,390,815 円	701,924 円
	サービス活動費用	1,319,441 円	1,037,193 円	282,248 円
	サービス活動増減差額	773,298 円	353,622 円	419,676 円
	増減差額率	37 %	25.4 %	11.6 %

3 成年後見制度の利用促進に係る中核機関（受託事業）

(1) 活動件数

活動内容		令和5年度
広報機能	広報・啓発	28 件
相談機能	個別相談対応	87 件（相談者実数 45 名）
	権利擁護支援検討会	5 件
	権利擁護支援会議	4 件
	ケース会議	25 件
	専門職相談	1 件
利用促進機能	受任調整会議	0 件
	市民後見人養成	0 件
後見人活動支援	後見人活動支援	1 件
利用促進協議会	協議会の開催	2 件

ア 広報・啓発活動詳細

- ・ 第 19 回曾於市社会福祉大会ブースコーナーにて啓発活動

来場した市民の皆さまに権利擁護センターパンフレット、講座等のチラシ、エンディングノートを配布させていただきました。

- ・ 令和5年度市民向け権利擁護講座について（5回実施）

市民向け権利擁護講座を9月～10月にかけて5回シリーズで開催しました。多くの市民の皆様に関心を寄せていただき、ご参加いただきました。

日程	内容	参加人数
【第1回】 令和5年9月7日	成年後見制度と福祉サービス利用支援事業 「知って安心！権利擁護支援とは」 ・成年後見制度 講師 オリーブ司法書士事務所 新丸 和博氏	15名

日 程	内 容	参加人数
	・福祉サービス利用支援事業 講師 曾於市社会福祉協議会権利擁護センター	
【第2回】 令和5年9月14日	任意後見・死後事務委任 「最期まで自分らしく！生きるために老後に備えよう！」 ・公証人役場の役割について ・任意後見契約・遺言・尊厳死宣言 講師 都城公証人役場 久保 朝則 氏	12名
【第3回】 令和5年9月21日	障がい者の権利擁護 「障がいがあっても自分らしく安心して暮らし続けるために」 講師 そお地区障がい者等基幹相談支援センター 吉田優 氏 他 ピアサポーター5名	11名
【第4回】 令和5年10月5日	高齢者の権利擁護 「地域で暮らす高齢者の尊厳と権利を守るために～認知症への理解・高齢者虐待について～」 講師 曾於市地域包括支援センター センター長 坂元直美 氏	15名
【第5回】 令和5年10月12日	はじめよう！終活 「おひとり様の終活のススメ、持ち物・写真整理講座～」 講師 株式会社鎌倉新書 官民協働事業部	17名

・権利擁護出前講座等の実施状況 (8回)

実施日	内容	団体名	地域
4月13日	終活全般	駅前サロン	財部
5月27日	終活全般	大川原体操教室	財部
9月7日	終活全般	末吉地区民生委員児童委員協議会	末吉
9月8日	終活全般	財部地区民生委員児童委員協議会	財部
9月8日	終活全般	大隅地区民生委員児童委員協議会	大隅
11月24日	終活全般	恒吉合同サロン&体操教室	大隅
11月30日	センター事業説明	月見草	大隅
12月7日	終活全般	すずらん	大隅

・情報紙「手と手」での広報、社協公式 SNS での配信状況 (計14回配信)

	発行号／発行日	内容
手と手	第88号 8/15	【案内】 市民向け権利擁護講座・後見人のつどい
	第89号 11/15	【報告】 市民向け権利擁護講座・後見人のつどい

	配信日	内容
Instagram	9/7	【案内】 市民向け権利擁護講座
	8/28	【案内】 後見人のつどい
	9/11	【報告】 市民向け権利擁護講座
	9/19	【報告】 市民向け権利擁護講座
	10/2	【報告】 市民向け権利擁護講座
	10/3	【報告】 後見人のつどい
	10/13	【案内】 ASJ 研修
	10/27	【報告】 市民向け権利擁護講座
	11/27	【報告】 ASJ 研修
	12/1	【案内・報告】 権利擁護出前講座（恒吉合同サロン）
	12/4	【報告】 月見草 センター研修視察

	配信日	内容
LINE	7/7	【案内】 市民向け権利擁護講座

イ 令和5年度 相談経路/相談方法/相談内容

相談者	相談方法				相談内容									
	電話	来所	訪問	その他	福祉・保健サービス手続き	日常的な金銭管理	書類等の預かり	生活困窮	医療に関する事項	福祉サービスに関する苦情	今後の生活設計	日常生活自立支援事業に関する問合せ	成年後見制度に関する問合せ	その他
本人	1	5	25	1	13	29	22	3	1	0	16	9	1	2
親	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
子	2	7	1	0	3	6	4	0	0	0	2	5	5	1
兄弟・姉妹	0	1	1	0	0	2	1	0	0	0	1	1	0	0
親類	1	1	4	0	2	3	3	0	0	0	1	1	3	0
介護支援専門員	1	0	1	0	1	2	2	0	0	0	0	2	0	0
地域福祉相談センター	2	0	1	2	1	3	2	1	0	0	2	3	1	0

相談者	相談方法				相談内容									
	電話	来所	訪問	その他	福祉・保健サービス手続き	日常的な金銭管理	書類等の預かり	生活困窮	医療に関する事項	福祉サービスに関する苦情	今後の生活設計	日常生活自立支援事業に関する問合せ	成年後見制度に関する問合せ	その他
福祉施設	2	1	0	2	1	4	4	0	0	0	2	1	4	2
行政 福祉事務所等	4	0	1	0	1	5	5	2	1	0	2	4	0	1
医療機関	4	0	1	0	2	2	2	0	0	0	2	3	1	1
地域包括支援 センター	6	1	0	1	2	6	3	2	0	0	6	5	0	1
そお地区障が い者等基幹相 談支援センタ ー	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0
生活相談支援 センター	3	0	0	1	1	3	2	1	0	0	2	3	1	0
合計	26	19	35	7	27	66	51	9	2	0	36	38	18	8
	87													

ウ 相談者実数内訳

		令和5年度	令和4年度	前年度対比
認知症高齢者	財部	8名	14名	-6名
	末吉	12名	22名	-10名
	大隅	13名	15名	-2名
	市外(内不明)	2名	0名	2名
	合計	35名	51名	-16名
知的障害者	財部	0名	0名	0名
	末吉	1名	3名	-2名
	大隅	1名	4名	-3名
	市外	1名	2名	-1名

		令和5年度	令和4年度	前年度対比
	合計	3名	9名	-6名

		令和5年度	令和4年度	前年度対比
精神 障害者	財部	2名	2名	0名
	未吉	4名	2名	2名
	大隅	0名	2名	-2名
	市外	0名	0名	0名
	合計	6名	6名	0名
不明・ その他	財部	0名	2名	-2名
	未吉	1名	4名	-3名
	大隅	0名	2名	-2名
	市外	0名	0名	0名
	合計	1名	8名	-7名
合計	財部	10名	18名	-8名
	未吉	18名	31名	-13名
	大隅	14名	23名	-9名
	市外(内不明)	3名	2名	1
	合計	45名	74名	-29

#### 4 その他の事業

##### (1) 身寄りの無い方の支援に関するガイドラインの作成

会議名	年月日	参加者数	主な内容
第4回作業部会	令和5年5月25日	12人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドライン内容の修正</li> <li>・ガイドラインの啓発</li> <li>・周知方法について意見交換 他</li> </ul>
ガイドライン打合せ	令和5年8月24日	5人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドライン内容の修正</li> <li>・ガイドラインの啓発</li> <li>・周知方法について意見交換 他</li> </ul>
ガイドライン作成に伴う意見交換会	令和5年10月4日	11人	ガイドライン作成に伴う意見交換会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・芝田 淳氏 (やどかりサポート理事長/つながる鹿児島理事長/司法書士)</li> <li>・佐藤 直樹氏 (新潟県魚沼市社会福祉協議会)</li> </ul>



## (2) 後見人のつどいの開催

後見人（保佐人・補助人）等が日々直面する悩みや不安、課題について、後見人同士で意見交換したり、専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士等）との相談を行うことで被後見人の権利を守るための後見人活動の充実を目指すことを目的に9月28日に開催しました。

今回は、センターが把握している法定後見制度を申立て中の方、任意後見契約を結んだ方、市民向け権利擁護講座を受講された方で、制度に関心のある地域活動者の方々にご参加いただき、センター職員と参加者とで意見交換を中心に制度への理解を深める機会となりました。今後も後見人等への支援としての取組みとして、定期的に後見人のつどいを開催してまいります。

## (3) 権利擁護支援会議の開催状況

権利擁護に関する支援方針等の検討を行うために、専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士等）や関係機関等を招集し、開催します。支援者の抱える悩みに対して、今後どのような手順でご本人の権利擁護支援に取り組んでいけばいいのか、どの点をポイントにご本人の状態を確認していけばいいか、といった意見・助言を行いながら、ご本人の権利擁護と支援者をサポートしました。

	開催日	件数	検討結果
第1回	令和4年3月15日	1	任意後見への移行検討
第2回	令和4年4月17日	2	成年後見への移行
			成年後見人受任後の支援に関する検討
第3回	令和4年9月20日	1	成年後見への移行
第4回	令和4年10月24日	1	成年後見への移行
第5回	令和5年9月20日	1	成年後見制度への移行
第6回	令和5年10月31日	2	任意後見の活用検討
			成年後見への移行
第7回	令和6年3月19日	1	成年後見の活用検討

## (4) 死後事務に関する取り組みの検討

他市町村等の取り組み調査・状況把握については未実施。

今後、「身寄りの無い方の支援に関するガイドライン」の運用を含めて、死後事務に関する状況把握に努め、検討してまいります。

## V 曾於市地域包括支援センター関係

地域包括支援センターは、地域包括ケアシステムの構築に向けた中核的な役割を担う機関として、社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員といった専門職がそれぞれの専門性を活かしながら相互に連携し、地域住民の保健・福祉・医療の向上、介護予防促進を総合的に進め地域の高齢者が安心して生き生きと過ごせる地域作りを目的に事業を実施しています。

令和5年度も総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント、介護予防ケアマネジメントといった4つの柱となる業務を中心に、近年増え続けている認知症に対する政策にも力を入れ、地域包括支援センターとしての機能や役割を十分に果たせるように業務に取り組みました。

総合相談支援業務では、介護や医療、認知症に関することなど様々な相談を受け付け、迅速に初期段階の相談対応や支援を行うとともに、各関係機関へのつなぎ機能を果たしました。地域と介護・福祉・医療の専門職をつなぐネットワークづくりとして、今年度より民生委員及び介護支援専門員との意見交換会を実施することができました。また、地域包括支援センターの役割を広く地域住民に知っていただくために普及啓発活動にも努めました。

権利擁護業務においては、近年増加傾向にある高齢者虐待通報への対応、複合的な課題を抱えた支援困難ケースに対し、市の福祉介護課、保健所、権利擁護センター、地域の民生委員等と連携を図り迅速に対応し、高齢者の安全を確保するとともに生活環境の回復に努めました。また、高齢者虐待の予防及び早期発見、高齢者が自ら権利を守れるように普及啓発活動にも取り組みました。

包括的・継続的ケアマネジメント業務においては、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域の様々な資源を包括的に活用し、切れ目のない継続的な支援体制を構築できるように、地域ケア個別会議や研修会を開催。地域の介護支援専門員の資質の向上やバックアップ、介護、医療、福祉、保健等の多職種連携によるネットワークの構築に努めました。

介護予防マネジメント業務においては、介護予防を目的とした体操教室等の立ち上げや評価事業に積極的に関わるとともに、高齢者の趣味や生きがいなどにスポットを当てることで新たな活動及び活躍の機会を創出し、介護予防の促進を図ってまいりました。また、要支援及び事業対象者の認定を受けられた方の自立支援を目的としたケアマネジメントを行なうとともに、業務の一部を適切に居宅介護支援事業所へ委託することができました。

認知症施策推進事業においては、認知症になっても安心して暮らし続けることのできる街づくりを目的に、地域住民の認知症への理解を深め、当事者や家族の声を聴きながら事業を進めて参りました。その他、在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業等市とのパートナーシップを組み、お互いに協力しながら事業の推進に努めて参りました。

地域福祉相談センター事業においては、市の委託を受け、財部地域福祉相談センター、大隅地域福祉相談センターを設置し高齢者実態把握事業を行なっています。地域の最も身近な総合相談窓口としての役割を担い、地域の高齢者の生活実態を把握しながら、地域住民や民生委員等の関係機関とのネットワークを活用し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう事業に取り組みました。

## 曾於市地域包括支援センター関係事業実績

### 1 介護予防、介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務

#### (1) 介護予防推進のための普及・啓発活動

ア 一般介護予防事業における体操教室の立ち上げ、評価の実施

地区	住民説明会	開所	評価
末吉地区	3回	6か所	27か所
大隅地区	0回	3か所	17か所
財部地区	1回	2か所	11か所
合計	4回	11か所	55か所

イ 情報紙の発行等

「いきいきだより」の発行（年3回：6月・10月・2月）

ウ 高齢者の活動及び参加の場の創作

社会福祉大会及び体操教室フェスタでのバザー出店、作品・写真展示、趣味体験コーナーの実施

#### (2) 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

実施年度	予防給付 (包括)	予防給付 (委託)	介護予防ケア マネジメント (包括)	介護予防ケア マネジメント (委託)	計
令和5年度	3,139件	349件	2,116件	117件	5,721件
令和4年度	2,958件	442件	2,508件	218件	6,126件
前年度対比	181件	-93件	-392件	-101件	-405件

#### (3) 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務の指定居宅介護支援事業所への委託

委託事業所数：15事業所（R6年3月末現在）

## 2 総合相談支援業務

#### (1) 相談件数

実施年度	介護保険	障がい	権利擁護	緊急通報システム	地域の課題	見守り	介護予防	経済的なこと	認知症	医療	合計
令和5年度	186	3	36	0	4	7	10	2	33	9	290
令和4年度	170	3	16	1	3	10	3	1	32	6	245
前年度対比	16	0	20	-1	1	-3	7	1	1	3	45

(2) 地区別相談件数

実施年度	財部	末吉	大隅	その他
令和5年度	113件	125件	55件	1件
令和4年度	89件	112件	42件	2件
前年度対比	24件	13件	13件	-1件

(3) 地域におけるネットワークの構築

ア 多職種連携の会等の実施…未実施

イ 介護サービス事業所連絡会等の実施…未実施

ウ 疾病・障がい等当事者のネットワークづくり

脳血管疾患患者の会「ひだまりカフェ」

偶数月の第3水曜日

開催月	当事者	企画委員・Vo	開催月	当事者	企画委員・Vo
4月	6名	5名	10月	9名	7名
6月	7名	7名	12月	8名	8名
8月	10名	8名	2月	5名	8名

エ 小地域ネットワーク活動への積極的介入

ささえあいマップづくりへの参加：大隅地区1回

### 3 権利擁護業務

(1) 相談経路

警察	介護支援専門員	地域福祉相談センター	家族	生活相談支援センター	民生委員	介護サービス事業所	市役所	権利擁護センター	社会福祉協議会	近隣住民	合計
14件	6件	3件	4件	1件	1件	2件	1件	2件	1件	1件	36件

(2) 主な相談内容について

高齢者虐待	21件
家族間トラブル	3件
セルフネグレクト	2件
ごみ、住居の課題	1件
成年後見制度の利用	1件
身寄り問題	1件
自殺企図	1件
その他（施設退所、ギャンブル依存症など）	6件

(3) 高齢者虐待通報

	虐待内容（複数選択あり）				
	身体	心理	性的	経済	ネグレクト
新規通報件数	15件	5件	0件	2件	0件

ア 高齢者虐待に関する市民及び介護サービス従事者等への研修会の開催

イ 終活講座の開催：4回(サロン、ほっとカフェ、校区公民館)

#### 4 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 包括的・継続的なケア体制の構築

(2) 地域における介護支援専門員の資質向上、ネットワークの構築・活用

ア 地域ケア個別会議の開催(月1回)

開催回数	10回19ケース(Zoomで開催)
抽出された地域課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・認知症の方への支援（地域や家族の理解、活動の場がない）</li><li>・地域との関係性が希薄な方への課題</li><li>・高齢者の集いの場、能力を活かせる場がない</li><li>・難病についての課題（地域の理解、交流の場がない）</li><li>・介護者の支援（介護離職、家族への介護負担）</li><li>・身寄り問題（身寄りがない、家族と疎遠）</li><li>・免許返納、返納後の生活支援</li><li>・移動手段</li><li>・担当ケアマネと地域とのつながりがない</li><li>・地域の見守り体制（過疎化、高齢化）</li></ul>

イ 地域ケア個別会議専職連絡会の開催：3月16日開催

ウ 介護支援専門員及び介護サービス従事者等を対象とした研修会の実施(月1回程度)

月	内容	参加者
5月	<ul style="list-style-type: none"><li>・指定難病医療費助成について</li><li>・ALSの利用者の事例を通して</li><li>・地域ケア個別会議について</li></ul>	52名
6月	<ul style="list-style-type: none"><li>・介護給付費等適正化事業について</li><li>・令和5年度総合事業について</li><li>・短期集中型通所サービスについて</li></ul>	62名
7月	<ul style="list-style-type: none"><li>・高齢者虐待について</li></ul>	70名
8月	<ul style="list-style-type: none"><li>・高齢者とペット問題</li><li>・社会福祉協議会と住民主体の地域福祉活動</li></ul>	66名
9月	<ul style="list-style-type: none"><li>・高齢者の栄養について</li></ul>	61名
10月	<ul style="list-style-type: none"><li>・ヤングケアラーとは？実態と原点</li></ul>	53名

月	内容	参加者
11月	・適切なケアマネジメント手法とは	47名
12月	・専門職の認知症ケア ～アセスメントの視点は2つ～	72名
R6.1月	・薬の基礎知識について	54名

エ 介護支援専門員研修会企画会議(年1回)の開催

令和5年4月13日開催 企画委員12名参加 今年度の研修方法、研修内容を検討

オ 鹿児島県介護支援専門員指導者研修への出席：年4回

カ 鹿児島県介護支援専門員更新研修(専門Ⅰ、専門Ⅱ、主任)への講師派遣

専門研修Ⅱ：2日間

キ 見守り訪問員連絡会への出席：市主催2か月1回開催

(3) 支援困難事例等への指導・助言

ア 個別相談・支援

イ ケース会議の開催

	末吉地域	大隅地域	財部地域
開催回数	7回	1回	3回
ケース内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院を強制退院となったが、独居で自宅はライフライン不通、病識もないため病状の悪化が心配なケース。</li> <li>・寝たきり高齢者に対する介護者の娘による虐待が疑われるケース。</li> <li>・近隣者によるストーカー被害にあっている方のケース。</li> <li>・精神疾患の疑いがある方の騒音被害を近所の方が訴えているケース。等</li> </ul>		

## 5 高齢者福祉サービスに関する実態調査業務

必要に応じて高齢者の日常生活や介護状況等に関するアセスメントや実態調査に協力。

## 6 介護予防・日常生活支援総合事業に関する協力

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業対象者に対する基本チェックリストの実施

(2) 自立支援会議：月1回

	財部地域	大隅地域	末吉地域
対象ケース件数	8件	14件	21件

(3) 総合事業サービス事業所連絡会への出席

- ・通所事業所連絡会及び意見交換会…上半期実績なし
- ・認定サポーター意見交換会…上半期実績なし

## 7 在宅医療・介護連携推進事業に関する協力

- (1) 曾於地区在宅医療介護連携推進連絡協議会：年 2 回
- (2) 曾於地区在宅医療介護連携推進作業部会：年 4 回
- (3) 大隅圏域入退院支援ルール実践交流会、作業部会、合同会議等：5 回

## 8 生活支援体制整備事業に関する協力

- (1) 第 1 層協議体及び地域包括ケア会議への参加
- (2) 第 2 層協議体連絡会への参加

## 9 認知症施策推進事業に関する協力

- (1) 認知症初期集中支援及びチーム員会議(年 6 回程度)

支援件数	チーム員会議
なし	なし

- (2) 認知症地域支援推進員の配置

- ア 認知症サポーター養成講座の実施：10 回（体操教室、警察署、民生委員等：延受講者 121 名）
- イ 認知症キッズサポーター養成講座（小学校 6 か所：延受講者 143 名）
- ウ 行政出前講座による認知症講座（高齢者学級等 8 か所：延受講者 222 名）
- エ オレンジミサンガプロジェクト
- オ 認知症普及啓発映画上映会
- カ 本人ミーティングの実施、参加
- キ 市報の認知症に関する記事の作成
- ク 認知症地域支援推進員研修への参加（初任者及び現任者研修）

## 10 高齢者実態把握事業

- (1) 末吉地区高齢者実態把握事業

- ア 特定高齢者候補者把握及び高齢者実態把握 **480 件**
- イ 基本チェックリスト実施 **23 件**
- ウ 相談内容

実施年度	令和 5 年度	令和 4 年度	前年度対比
介護予防	1,095 件	1,191 件	-96 件
介護保険	1,209 件	1,198 件	11 件
医療	332 件	116 件	216 件
福祉サービス	308 件	57 件	251 件
介護方法・介護機器等	67 件	21 件	46 件

実施年度	令和 5 年度	令和 4 年度	前年度対比
消費者被害	0 件	0 件	0 件
高齢者虐待	2 件	0 件	2 件
申請・手続き代行	84 件	74 件	10 件
訪問給食	37 件	3 件	34 件
緊急通報	5 件	1 件	4 件
権利擁護	16 件	6 件	10 件
連絡調整	839 件	361 件	478 件
その他	333 件	454 件	-121 件
合計	4,327 件	3,482 件	845 件

(2) 財部地域高齢者実態把握事業(財部地域福祉相談センター)

ア 特定高齢者候補者把握及び高齢者実態把握 632 件

イ 基本チェックリスト実施 253 件

ウ 相談内容

(単位：件)

	令和 5 年度	令和 4 年度	前年度対比
介護予防	610 件	968 件	-358 件
介護保険	123 件	511 件	-388 件
医療	837 件	863 件	-26 件
福祉サービス	253 件	275 件	-22 件
介護方法・介護機器等	53 件	17 件	36 件
消費者被害	0 件	0 件	0 件
高齢者虐待	0 件	0 件	0 件
申請・手続き代行	28 件	38 件	-10 件
訪問給食	8 件	19 件	-11 件
緊急通報	7 件	6 件	1 件
権利擁護	16 件	0 件	16 件
連絡調整	176 件	34 件	142 件
その他	334 件	406 件	-72 件
合計	2,445 件	3,137 件	-692 件

(3) 大隅地域高齢者実態把握事業(大隅地域福祉相談センター)

ア 特定高齢者候補者把握及び高齢者実態把握 419 件

イ 基本チェックリスト実施 278 件

ウ 相談内容

(単位：件)

	令和 5 年度	令和 4 年度	前年度対比
介護予防	458 件	500 件	-42 件
介護保険	137 件	104 件	33 件



	令和 5 年度	令和 4 年度	前年度対比
医療	478 件	802 件	-324 件
福祉サービス	126 件	305 件	-179 件
介護方法・介護機器等	17 件	22 件	-5 件
消費者被害	0 件	0 件	0 件
高齢者虐待	5 件	0 件	5 件
申請・手続き代行	47 件	15 件	32 件
訪問給食	33 件	47 件	-14 件
緊急通報	19 件	11 件	8 件
権利擁護	4 件	26 件	-22 件
連絡調整	240 件	26 件	214 件
その他	477 件	278 件	199 件
合計	2,041 件	2,136 件	-95 件

## VI 曾於市生活相談支援センター関係

令和4年4月1日に曾於市から事業を受託し、2年が経過しました。

新規の相談は93件。相談内容は収入・生活費のこと、仕事探し・就職について、家族関係についてなど、生活の基盤となる事項の相談が数多くありました。

また、子どもの進級、進学にかかる準備が経済的に整えられないなどの相談もありました。

月1回、支援調整会議を開催し、曾於市役所生活福祉係、そお地区障がい者等機関相談支援センター、地域くらし・支え合い事業相談員も出会い、新規相談や支援プランを作成した方の支援方針、評価に関する情報共有を図っています。支援の方向性が適正なものか関係者で確認しながら、支援を必要とされる方に向き合っています。また、新型コロナウイルス感染症の影響で収入減となり特例貸付を受けた方の償還が開始したこともあり、地域くらし・支え合い事業と連携し、課題解決と生活再建に向けた支援に取り組んでいます。

「社会との関わりに不安がある、他の人とのコミュニケーションがとれない」など、直ちに就労が困難な方に対しては2週間の就労体験を行う、就労準備支援事業も実施しました。

家計改善支援事業は受託して5年目となりました。生活に困窮する方への包括的な支援を行う中で必要な方に本事業の支援を行っています。本会が実施する福祉サービス利用支援事業の利用や小口福祉資金の貸付け事業などへつなぐことで、総合的な支援を行っています。

曾於市地域包括支援センターをはじめ他の関係機関との連携から相談につながっているケースも多くなっています。

「フードバンクそお」との連携により困窮している方への食糧支援も行いました。適切な支援となるよう、子どものいる生活困窮世帯などの把握は、曾於市役所こども未来課やスクールソーシャルワーカーなどの関係機関と連携し支援を行いました。

次年度、入学や新生活を迎える住民税の所得割が非課税の世帯・児童扶養手当受給世帯ほか経済的な理由のある世帯に公益財団法人あすのばが行っている給付金事業「あすのば入学・新生活応援給付金」の案内を対象の137名に送付し、携帯での申請手続きが難しく感じる方や、書面での送付を希望された7名に申込手続きに係る支援を行いました。全国から14,000人を超える応募があり、相談のあった7名のうち2名の方が支給決定となりました。

令和5年度赤い羽根生活困窮者緊急支援活動助成費を申請し、生活困窮者が日常生活を営むために必要とする日用品、布団類や炊飯器などの電化製品、文房具など購入しました。進級を迎えた児童・生徒から相談があり、スクールソーシャルワーカーから文房具を渡してもらいました。

## 1 自立相談支援事業

### (1) 運営体制

ア 相談窓口 そお生きいき健康センター（末吉町二之方 2342-3）内

イ 開所日 曾於市の休日を定める条例に規定された休日を除く日の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分

ウ 人員配置 相談支援員として常勤職員 2 名と非常勤職員 2 名を配置

### (2) 事業内容・実施状況

生活に困りごとや不安を抱えている方からの相談を受けて、支援員がどのような支援が必要か一緒に考え、具体的な支援計画を作成し寄り添いながら自立に向けた支援を行いました。

相談は一つの課題だけとは限らず、複雑な課題を抱えているケースもあります。相談者家族などにも複合的な課題があり、解決に時間を要することが多くありました。

### (3) 支援調整会議 12 回開催（そお生きいき健康センター）

月 1 回開催し、曾於市役所生活福祉係、そお地区障がい者等基幹相談支援センター、地域暮らし・支え合い事業相談員も出会い、新規相談や支援プランを作成した方の支援方針、評価に関する情報共有を行い、支援の方向性が適正なものか関係者で確認を行っています。新型コロナウイルス感染症の影響で収入減となり特例貸付を受けた方の償還が開始され、償還免除を行った借り受け人や未反応の借り受け人、償還免除にならないものの償還が困難な借り受け人などに対してアウトリーチによる生活再建に向けた支援を行う地域暮らし・支え合い事業相談員と情報共有、連携し、課題解決と生活再建に向けた支援に取り組んでいます。

### (4) ケース会議 7 回

### (5) 事業説明の実施状況

- ・大隅地区－恒吉校区社会福祉協議会ネットワーク会議（5 月 7 日、2 月 25 日）
- ・財部地区民生委員児童委員協議会障がい部会（2 月 9 日）

### (6) 自立促進に関する相談・支援、支援計画作成等件数

- ・新規相談者数

	令和 5 年度	令和 4 年度	前年度対比
新規相談者数	<b>93 名</b>	<b>106 名</b>	<b>-13 名</b>
延べ支援回数	<b>2,443 回</b>	<b>1,773 回</b>	<b>670 回</b>

相談内容は重複しますが収入・生活費について **56 件**、病気や健康、障害について **31 件**、仕事探し・就職について **20 件**、その他について **20 件**、債務について **14 件**、税金や公共料金等の支払いについて **14 件**と多く、その他については入院費の支払いや引っ越し費用のお金がない、子どもの進学費用などがありました。

相談の主訴としては収入・生活費について **41 件**、仕事探し・就職について **14 件**と生活基盤となるお金や仕事の相談が多くありました。

	令和 5 年度	令和 4 年度	前年度対比
就労支援対象者数	7 名	5 名	2 名
支援計画の作成	27 件	21 件	6 件
一般就労開始者数	0 名	1 名	-1 名

## 2 一時生活支援事業

### (1) 運営体制

ア 相談窓口 そお生きいき健康センター（末吉町二之方 2342-3）内に設置

イ 開所日 曾於市の休日を定める条例に規定された休日を除く日の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分

ウ 人員配置 相談支援員 4 名が状況に応じて対応

### (2) 事業内容・実施状況

本事業は、宿泊場所や食事の提供、衣類等の日用品の支給又は貸与及び定期的な入浴等の日常生活上必要なサービスを提供し、定期的な利用者の健康診断等を行うものです。

受託前に一時生活支援事業の提携を行っていた宿泊施設に確認を行い、突発的な需要に即時的に対応して利用ができるよう、事業の実施体制の整備を行いました。

(3) 支援調整会議 12 回（そお生きいき健康センター）

### (4) 事業説明の実施状況

※ 1 の「自立相談支援事業」と同内容

### (5) 利用件数・泊数、金額(宿泊料)

	令和 5 年度	令和 4 年度	前年度対比
利用件数	0 名	2 名	-2 名

## 3 就労準備支援事業

### (1) 運営体制

ア 相談窓口 そお生きいき健康センター（末吉町二之方 2342-3）内に設置

イ 開所日 曾於市の休日を定める条例に規定された休日を除く日の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

ウ 人員配置 職員 1 名を就労支援員として配置し、就労準備支援事業の担当としました。  
不在時は、生活相談支援センターの職員が対応できるようにしました。

### (2) 事業内容・実施状況

生活リズムの崩れ、社会との関わりに対する不安などの理由から、就労に向けた準備が整っていない方に対して、本人の意向を伺いながら一般就労に向けた生活習慣の確立、社会参加能力の形成など、基礎的能力形成の支援を行いました。

(3) 支援調整会議 12 回（そお生きいき健康センター）

### (4) 事業説明の実施状況

※ 1 の「自立相談支援事業」と同内容

(5) 利用件数等

	令和 5 年度	令和 4 年度	前年度対比
利用人数	3 名	2 名	1 名
延べ利用日数	38 日	31 日	7 日
協力事業所での就労体験件数	4 件	3 件	1 件

※協力事業所は「就労継続支援 B 型事業所 わんぴーず、就労継続援 B 型事業所 楽笑」

#### 4 家計改善支援事業

(1) 運営体制

ア 相談窓口 そお生きいき健康センター（末吉町二之方 2342-3）内に設置

イ 開 所 日 曾於市の休日を定める条例に規定された休日を除く日の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

ウ 人員配置 職員 1 名を家計相談支援員として配置しました。不在時は、生活相談支援センターの職員が対応するようにしました。

(2) 事業内容・実施状況

相談者に自身の課題が見えるように工夫し、自ら設定した目標に向けて家計を再生し、自身で継続的に管理できるような支援を行いました。

- ・家計管理に関する支援(家計表等の作成支援、出納管理等の支援)
- ・滞納(家賃、税金、公共料金等)の解消や各種給付制度の利用に向けた支援
- ・債務整理に関する支援(多重債務者相談窓口との連携等)
- ・貸付のあっせん等

(3) 支援調整会議 12 回（そお生きいき健康センター）

(4) 事業説明の実施状況

※ 1 の「自立相談支援事業」と同内容

(5) 利用等件数

	令和 5 年度	令和 4 年度	前年度対比
問合せ件数	71 件	24 件	47 件
相談支援件数	85 件	77 件	8 件
新規プラン	7 件	6 件	1 件
再プラン	1 件	5 件	-4 件
終結	3 件	4 件	-1 件
利用者数	11 件	7 件	4 件

## 5 フードバンクそおと連携した食糧支援

・フードバンクそおと連携し、必要とする世帯に食糧支援を行い、生活状況の把握、改善への提案を行いました。

	令和5年度	令和4年度	前年度対比
食糧支援実人数	69名	57名	12名
延べ回数	200回	150回	50回
関係機関への支援	54回	0回	54回

\* 関係機関への支援先（市役所福祉介護課生活福祉係、市役所こども未来課、スクールソーシャルワーカー、曾於市地域包括支援センター、そお地区障がい者等基幹相談支援センター、主任児童委員）

## 6 あすのば入学・新生活応援給付金の申請に係る支援

	令和5年度	令和4年度	前年度対比
対象者数	137名	150名	-13名
相談者数	7名	8名	-1名
うち支給決定数	2名	3名	-1名

小学校入学生 210名募集、中学校入学生 450名募集、中学校卒業生 490名募集、高校卒業生等 450名の合計 1,600名の募集に対して全国から 14,000名を超える応募があり、相談があった7名のうち2名の方に支給決定がありました

**【参考】組織体制について（令和6年3月31日現在）**

1 役員等

理事	監事	評議員
10名	2名	12名

2 職員 101名 | 正規職員：37名、臨時職員等：64名

	令和5年度	令和4年度	前年度対比
事務局長	1名	1名	0名
総務課長	1名	1名	0名
地域福祉課長	1名	1名	0名
地域包括支援センター長	1名	1名	0名
主任	11名	10名	1名
一般職	22名	28名	-6名
臨時職員・登録訪問介護員 ・非常勤介護支援専門員	64名	64名	0名
合計	101名	106名	-5名